2021 Study Abroad

Challenge
Your
World

留学
ガイドブック

今だからできることをしよう。

日本大学国際関係学部・日本大学短期大学部（三島校舎）

学部長ご挨拶

日本大学国際関係学部
学部長
渡邊 武一郎

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、令和２年度は世界中が大きな困難に直面した一年となりました。世界中に感染が拡大する中、本学部においても留学プログラムを途中で中止し、帰国せざるを得ない状況にもなりました。

今後も学生の安心・安全を守ることを第一に考え、引き続き新型コロナウイルス感染症への対策に努めて参ります。

本学部では、短期の海外語学研修から長期のダブル・ディグリー・プログラムまで多彩な留学プログラムを実施しています。本学部のプログラムを利用して毎年200名ほどの学生が世界中に留学しています。本冊子では、本学部で実施しているプログラムを紹介しています。皆さんの留学準備にお役立てください。

残念ながら新型コロナウイルス感染症の影響から令和２年度に引き続き令和３年度も留学プログラムの中止を決定いたしました。引き続き厳しい環境の下ではありますが、これからも教職員一丸となって留学プログラム再開に向けて皆さんのサポートに精一杯努める所存です。

目　次

日本大学国際関係学部の留学制度	1
語学力	3
奨学金 / 相談窓口	5
留学とキャリア	6
自分に合うプログラムを探してみよう	8
出発までのスケジュール	9
2019年度留学実績	10
◆派遣交換留学	11
◆中期留学	17
◆ダブル・ディグリー・プログラム	19
◆認定留学	21
◆短期海外語学研修	24
◆ハワイ大学夏期英語集中講座	28
◆ティーチング・インターンシップ・プログラム（TIP）	29
学内での国際交流	31
日本大学海外学術交流提携校	32

－お知らせ－

令和３年度日本大学本部及び国際関係学部の海外渡航プログラムは新型コロナウイルス感染症の影響により中止となります。

※各留学プログラムは、外務省の海外安全情報に基づき、国際紛争、テロ、災害及び人為的不可抗力による事故等の発生、海外感染症情報の発出、並びに世界情勢の悪化により、渡航又は現地での滞在に危険があると判断された時は、募集並びに派遣を中止又は途中で帰国させる場合があります。

日本大学国際関係学部の留学制度

豊富な留学先と選べる留学期間

本学部において、留学は必須ではありません。最大２年間の長期留学から、夏休みや春休みを利用して参加できる短期海外語学研修まで、自分に合ったプログラムを選ぶことができます。

本学部には、日本語や日本文化を英語で教えるティーチング・インターンシップ・プログラム（TIP）や、語学だけでなく一般教養科目も学べる中期留学、ハワイ大学の英語コースを三島キャンパスで受講できる夏期英語集中講座などユニークなプログラムがあります。

また、本学部が主催するプログラムだけでなく、日本大学本部が主催するプログラムにも参加することができます。

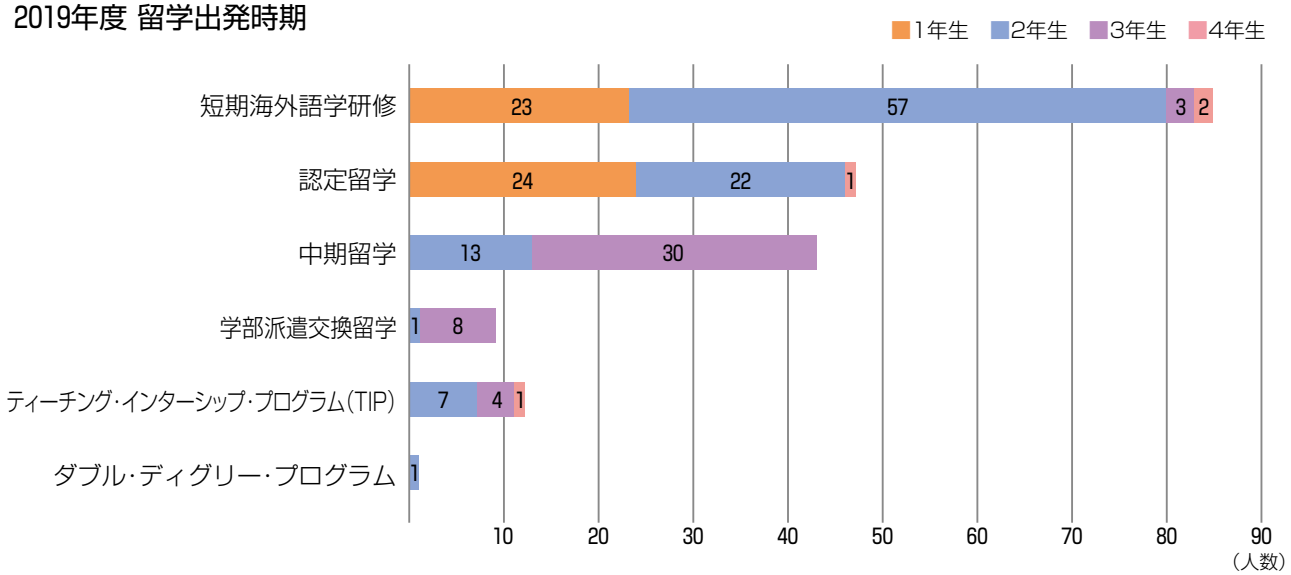
４年間で卒業

通算２年を上限として、休学することなく学部の許可を得て留学することができます。留学期間は修業年数に算入されるため、単位等の卒業要件を満たすことができれば、ほぼ全てのプログラムで最短４年での卒業が可能です。その他、休学をして留学する方法もありますが、休学期間は修業年数に算入されないため、卒業時期は遅れることになり、単位認定も対象外となります。

４年間での卒業を希望する場合は、教職課程（希望者のみ）、必修科目、就職活動などへの影響が少ない留学計画を立てる必要があります。長期休暇期間を利用して短期海外語学研修やハワイ大学夏期英語集中講座に参加する、半年または１年かけて中期留学、認定留学や学部派遣交換留学に参加する方法もあります。また、プログラムによっては参加資格を設けています。認定留学や短期海外語学研修等、語学習得が目的の場合は語学力の参加基準は特にありません。一方で、正規課程科目を受講する場合は、語学力や学業成績の基準を満たすことが必要です。

基準の内容や難易度はプログラムごとに異なります。自分の決めたプログラムに参加するためにはどのくらい前から準備を始めるのが適切か計画を立てましょう。

2019年度 留学出発時期



留学中の学費

留学先の学費について、派遣交換留学は免除となりますが、その他のプログラムは授業料がかかります。プログラム内容や期間、地域によって大きく異なりますので詳細は各プログラムの紹介ページに掲載している過年度実績を参考にしてください。留学期間中の本学部における学費は、留学在籍料のみ徴収します。本学部で承認されたプログラムに参加した場合、留学在籍料は学期ごとに６万円、学年の場合は12万円となり、留学費用の負担を軽減できます。

プログラム一覧

	派遣交換留学 P11	中期留学 P17	ダブル・ディグリー・プログラム P19	認定留学 P21	短期海外語学研修 P24	ハワイ大学夏期英語集中講座 P28	ティーチング・インターンシップ・プログラム（TIP） P29
期間	1年	半年	2年～	半年～2年	2～4週間	2週間	2か月（事前研修あり）
履修内容	正規課程科目	語学・教養科目	正規課程科目	語学または正規課程科目	語学	語学	実習
派遣先学校数	8校 ※	3校	2校	—	9校	—	9校
人数/校	1～2名	10～20名	若干名	—	10～30名	45名	若干名
言語	英、独、中西、韓	英、中	英、中	—	英、独、仏中、西、韓	英	英モンゴル
語学力	必要	必要	必要	留学先により必要	—	—	必要

※派遣交換留学ではISEP加盟校（P14）に留学することもできます。
○上記以外に日本大学本部主催「本部交換・派遣留学（P14）」、「短期海外研修（P24）」に参加することも可能です。

単位

留学や海外研修を終えた後、その成果として単位認定をすることができます。単位認定をするには、それぞれの条件を満たす必要があります。詳細につきましては単位認定説明会等でお知らせします。

短期海外語学研修／ハワイ大学夏期英語集中講座

履修登録を行い、プログラムを修了すると、国際関係学部では「国際交流（外国語実習）」、短期大学部（三島校舎）では「海外語学実習」が認定されます。

ティーチング・インターンシップ・プログラム（TIP）

履修登録を行い、事前研修と現地実習を修了すると「ティーチング・インターンシップ」が認定されます。

中期留学

単位認定読替表に基づき、留学先で修得した科目と時間数を置き換えて認定されます。

派遣交換留学／ダブル・ディグリー・プログラム

留学中に修得した授業科目について、その科目の講義内容、履修時間数、成績等を勘案し、認定されます。

認定留学

留学中に修得した授業科目について、その科目の講義内容、履修時間数、成績等を勘案し、認定されます。
単位認定には対象となる教育機関での留学であることが条件となります。詳しい説明はP22をご覧ください。

語学力

海外留学を目指すにあたり、プログラムによっては語学能力試験のスコア等が必要になります。本学部のプログラムにおいて英語圏への留学を考える場合、代表的なものとしてTOEFL®があります。また、就職活動等において求められる英語能力試験としては、*TOEIC*® があります。自分の留学や進路において必要とされる語学能力試験を積極的に受験し、目標スコア達成を目指しましょう。

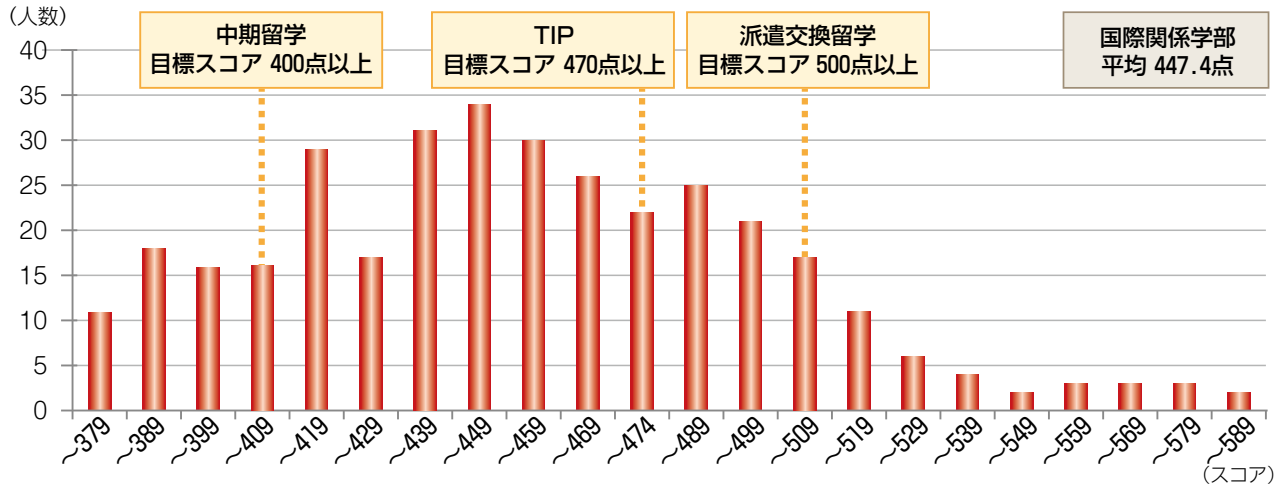
※2021年度前学期「TOEFL ITP® テスト」及び「*TOEIC*® L&R IP テスト」の学内試験は新型コロナウイルス感染症の影響により実施しません。後学期の学内試験及び「*TOEIC*® L&R IP テスト オンライン」は日程が決まり次第 UNIVERSAL PASSPORT、学内掲示板でお知らせします。

TOEFL®

世界最大の教育測定機関 Educational Testing Service（ETS）が開発したテストで、大学・大学院レベルのアカデミックな場面で必要とされる、英語運用能力を測定する試験です。スコアは、アメリカ・カナダ等の英語圏の大学・機関だけでなく、世界150か国、11,000以上の大学・機関で活用されています。

種　類	TOEFL iBT® テスト	TOEFL ITP® テスト
概　要	現在の日本における公式 TOEFL®テスト。 会場受験と自宅受験「TOEFL iBT®Home Edition」がある。	TOEFL® テストの団体向けプログラム。 TOEFL® PBT テストの過去問題を利用。
形　式	PC 受験（インターネット形式）	多肢選択式のテスト（ペーパー版とデジタル版）
金　額	245ドル	3,730 円
会　場	会場受験：全国主要都市全国（静岡、東京、新横浜等） 自宅受験：自宅から自分の PC で受験	学内実施
内　容	Reading, Listening, Speaking, Writing	Listening, Structure and Written Expression, Reading
スコア	0～120	310～677
申　込	公式 HP	国際教育センター（UNIVERSAL PASSPORT）
スコア利用対象例	海外正規留学〈英語圏〉 本学各種留学プログラム〈英語圏〉 ◦本部交換・派遣留学　◦学部派遣交換留学 ◦中期留学　◦ダブル・ディグリー・プログラム ◦認定留学（一部）　◦就職活動等	本学各種留学プログラム〈英語圏〉 ◦本部交換・派遣留学　◦学部派遣交換留学 ◦中期留学 ◦ティーチング・インターシップ・プログラム（TIP） ◦認定留学（一部）　◦就職活動等
参　照		

2019年度に学内で実施した TOEFL ITP® テストのデータです。本学部の英語圏留学プログラムにおいて、参加条件として必要になります。



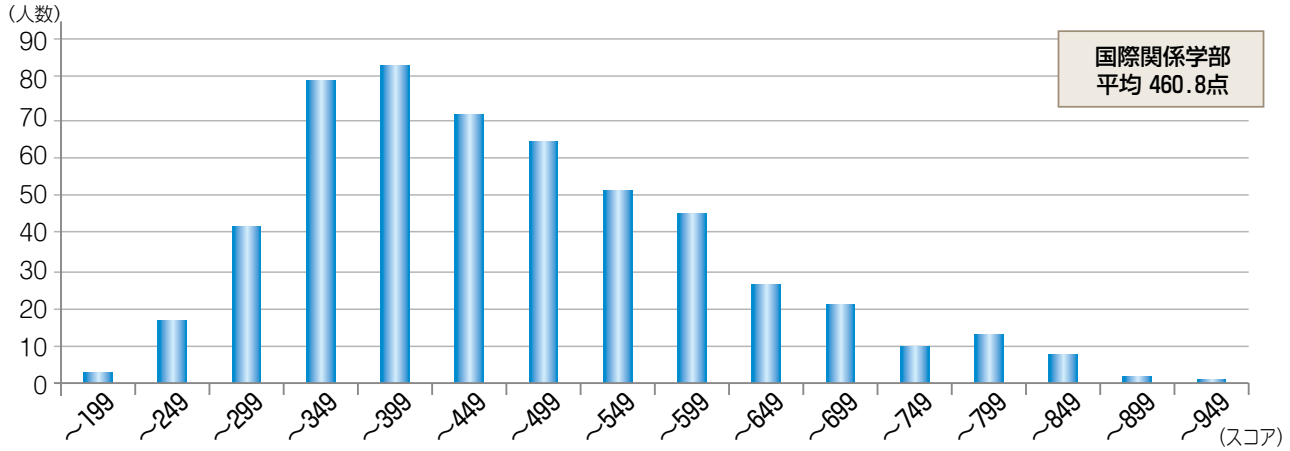
※2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により実施していません。

TOEIC®

日常生活やグローバルビジネスにおける活きた英語の力を測定する、世界共通のテスト。*TOEIC*® Listening & Reading Test は聞く・読む力を測り、英語コミュニケーション能力がわかります。特に国内における就職活動や企業内で英語力の測定等において幅広く活用されています。

種　類	*TOEIC*® L&R 公開テスト	*TOEIC*® L&R IP テスト	*TOEIC*® L&R IP テスト オンライン
概　要	英語によるコミュニケーション能力を幅広く測る公式の公開テスト。	公開テストの過去問題を利用し、専用の問題を作成。大学等が団体受験を実施している。	*TOEIC*® L&R IP のオンライン版。自宅等での受験が可能。
金　額	6,490 円	3,130 円	3,130 円
会　場	全国各会場（三島、静岡、東京等）	学内実施	オンライン受験
内　容	Listening, Reading	Reading, Listening, Speaking, Writing	Listening, Reading
スコア	10 ～ 990		
申　込	公式 HP	国際教育センター（UNIVERSAL PASSPORT）	
参　照			

2019年度実施の*TOEIC*® L&R IPテスト及び2020年度実施の*TOEIC*® L&R IPテスト オンラインのデータです。



米田　一世さん

国際総合政策学科
セント・ノーバート・カレッジ（アメリカ）に中期留学
留学期間：2019年 8 月～2020年 3 月
受験回数：TOEFL® 3 回
TOEIC® 2 回

目標を見失うことなく学び続け 留学後は*TOEIC*®で高スコアを取得！

Q 初めて TOEFL®/*TOEIC*®を受験したきっかけを教えてください。

A TOEFL® 初受験のきっかけは留学に行くためでした。目標は留学に必要だった400点以上です。*TOEIC*® は留学に行って勉強してきたということの証明と就職活動のために受験しました。

Q 留学含め語学力を上げるために取り組んだことを具体的に教えてください。

A 大学入学時から毎日英語を勉強する時間、触れる時間をつくることを意識し、留学期間を含め現在も継続中です。留学期間中はインプットよりアウトプットが多くなるように心がけ、どうしても英語を勉強する気が起きないという時は英語でドラマ、映画、Youtube を見るなどして毎日英語に触れるようにしていました。

Q 留学前後を比較して語学力の違いを実感していますか？

A 英語のニュースや記事が読めるようになり、ネイティブとの会話も 1 対 1 であればスムーズにできるようになりました。

Q ここまで続けてこられたのはなぜだと思いますか？

A 将来はグローバル企業で働きたいという目標があるのですが、まずは「小さな目標を立てる→達成する。」それを繰り返していくことが目標を見失わずに続けていく秘訣だと思います。

Q 最後にアドバイスをお願いします。

A 英語は特に毎日勉強し続けることが大切だと思います。時間は少なくてもいいので毎日勉強することを心がけてください。また何か続けることが苦手な人でも、頑張って 1 週間やり続けてみてください。勉強することが習慣になれば、英語は必ず伸びます。

奨学金

本学部で実施している留学プログラムに参加する学生の全てまたは成績上位者に各種奨学金を給付しています。貸与型の日本学生支援機構奨学金を利用して留学することも可能です。

日本大学三島後援会奨学金（第２種）

日本大学三島後援会会則に基づき、学生の海外交流（留学）に関して経済的援助事業を行うことを目的とした奨学金です。国際関係学部（大学院を含む）及び短期大学部（三島校舎）に在籍する学生で、国際関係学部の提携校である海外の大学及び教育機関に派遣する留学生へ給付します。詳細については、国際教育センターへお問い合わせください。

対象プログラム

学部派遣交換留学／中期留学／ダブル･ディグリー･プログラム／ティーチング･インターンシップ･プログラム（TIP）

日本大学国際関係学部柳川海外交流奨学金（第１種）

日本大学名誉教授柳川三郎先生の寄付金を基金とした奨学金で、主としてドイツにおいて研究・研修を行う者に対する支援を目的とし、提携校のヨハネス・グーテンベルク大学への派遣交換留学生選抜試験に合格した学生へ給付します。留学プログラムの募集概要等については国際教育センターへ、奨学金の詳細については学生課へお問い合わせください。

日本学生支援機構　奨学金

日本学生支援機構では、海外留学を希望する方を対象に、経済的支援として奨学金の貸与を行なっています。詳細については学生課へお問い合わせください。

相談窓口

国際教育センター（C.I.E.L.D.(Center for International Education and Language Development)）

留学相談の窓口として次のようなサポートを実施しています。

〇本学部生を対象とした、派遣交換留学、中期留学、認定留学、短期海外語学研修、ティーチング･インターンシップ・プログラム等の募集、手続き等のサポート
〇海外提携校等からの受入れ交換留学生のサポート
〇本学部生を対象としたTOEFL ITP®、*TOEIC*® IP の受付、実施

場所：本校舎15号館１階
TEL：055-980-0962　◇オンラインフォームもご利用ください。
窓口業務取扱時間：平日９時～17時／土曜９時～13時
※夏季休暇中は取扱時間等が異なります。

オンラインフォーム

情報収集

各プログラムの募集説明会、留学アドバイザーの先生、友達や先輩などの経験者に話を聞き、できるだけ多くの情報を集めましょう。現在留学中の先輩による留学生ブログも参考にしてください。

学生ブログ

留学とキャリア

留学時期によっては、スケジュールの上で就職活動に影響が出てきます。しかし、留学前の準備に加え、留学先でも情報収集に努めれば、デメリットを最小限に抑えることは可能です。留学中に学ぶべきこと、取り組むべきことを事前に設定し、留学中でなければできない経験を積み自分自身の成長につなげましょう。留学経験は就職活動及び就職後のキャリアにプラスとなります。

就職指導課では、留学中や留学後の就職活動についてサポートを行っています。また、留学中はメールにてエントリーシート添削などのサポートをしています。就職指導課で就職活動のアドバイスをもらいましょう。

就職指導課

場所：三島駅北口校舎 2 階

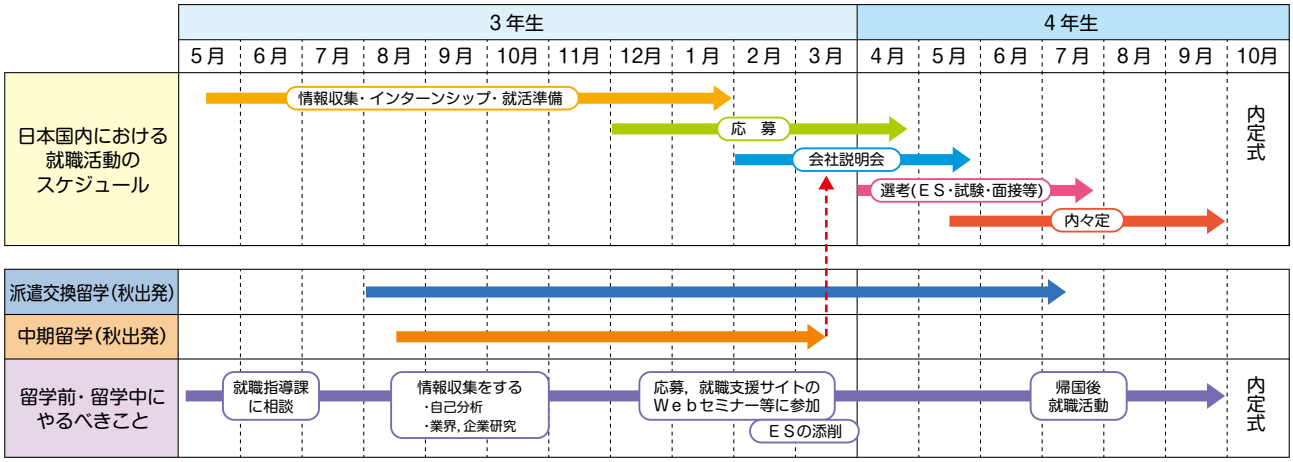
窓口業務取扱時間：平日 9 ～17時／土曜日 9 ～13時

※夏期休暇中は取扱時間等が異なります。

就職活動の流れ

一般的なモデルです。

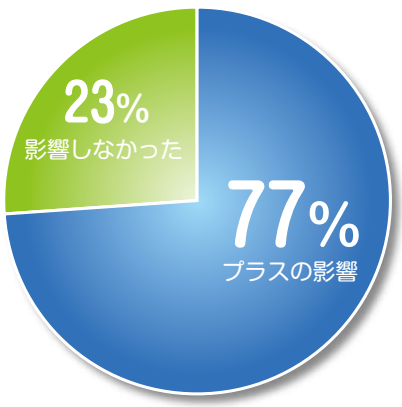
企業の採用スケジュールは変更する場合がありますので、最新の情報を入手してください。



多くの学生は、 3 年生の夏ごろから就職活動の準備を始めています。どんな仕事があるのか、自分にはどんな仕事が向いているのか、エントリーシートなどはどのように書けばいいのか等、留学前に就職指導課に相談してください。基本的な情報収集は早めにスタートし、留学に行く前に準備を済ませておきましょう。

留学者アンケート結果

❶進路（就職・進学）を決めるに当たって留学が影響しましたか



❷留学中に学んだことで進路に活かされたことは何ですか

- 語学力が向上した
- プレゼン能力が向上した
- 精神的に強くなった
- 多様な物の考え方を学べて視野が広がった
- 自信がつき、積極的に意見や行動できるようになった
- 進路の選択肢が広がった
- 自分のやりたいことがはっきりした

❸就職活動期間と留学期間が重なった時に活用したものは何ですか

- 就活情報サイト、インターネット、SNS、日本の友人からの情報収集
- 留学出発前に就職指導課に相談した
- 留学生、留学経験者対象のキャリアフォーラム等に参加した

留学後の進路

星野 成美さん

2021年 国際教養学科 卒業

在学中参加プログラム

❶ 短期海外語学研修（アメリカ）
2017年 8 月から 2 週間
❷ ティーチング･インターンシップ･プログラム（アメリカ）
2019年 2 月～ 3 月

1年次

6月
●*TOEIC*®/TOEFL®初受験

8月
●ニューヨーク州立ストーニーブルック大学短期海外語学研修に参加

2年次

4月
●日本語教育に興味を持ちTIP に申し込む
●日本語教員養成プログラム履修開始

6月
●TIP 事前研修開始

7月～3月
●TIP でアメリカに行き、日本語教師のインターンシップに挑戦

3年次

2月
●インターンシップへの参加を始める
●自己分析などの準備も同時に進める

3月
●本格的に就職活動開始
エントリーシートなどの提出や面接を受け始める

4年次

7月
●現在の会社から内定を頂く

8月
内定承諾をし、就職活動終了

海外に向けビジネス展開を目指すソフトウェア開発会社でシステムエンジニア、プログラマーとして就職

Q. 進路が決まったのはいつ頃ですか？
A. 今の会社に決めたのは 4 年生の 8 月頃でした。

Q. 就職活動中、留学経験が役立ったエピソードはありますか？
A. 海外に向けたビジネス展開を目指している企業なので、ＴＩＰや日本語教育、サークルでの経験を中心に面接でお話しました。
日本語教師とＩＴエンジニアは一見全く関連性のない職業かもしれませんが、ＴＩＰや日本語教育の勉強を通じて身につけた計画性はＩＴエンジニアに必要といわれる論理的思考力の向上にも応用できるのではないかと思います。

Q. 留学した期間、就職活動に支障はありましたか？
A. 特にありませんでした。ＴＩＰの参加時期が 2 年次の春休みでしたが、帰国後は就職指導課が開催しているセミナーに参加し就職活動に向けて情報収集や準備を行いました。また、ＴＩＰや就職活動の準備の際に負担が大きくならないよう、授業は 2 年次及び 3 年次の前学期に単位を多く取得できるように履修を組み、学業に励みました。

留学であれば希望するプログラム。就職活動であれば志望する業界や職種、企業が自身の目標達成や自己実現に適した手段であるのかを熟考することが重要だと思います。しかし、迷ったらまずは実際に行動に移してみることが得策です。

橋本 勝さん

2015年 国際教養学科 卒業

在学中参加プログラム

❶ 中期留学（インド）
2012年 9 月～2013年 3 月
❷ ティーチング･インターンシップ･プログラム（モンゴル）
2014年 9 月～11月

インド大使館前で

ゴア大学への留学をきっかけに、「地球を思いやり、あたたかい文化を創る」事業を展開中

Q. 卒業後は進学をしたとのことですが。
A. 国内の大学院に進学し、教育学修士課程の習得に励むみつつ、日本のシニア層と海外で日本語を勉強する人たちをオンラインでつなぐ会社を立ち上げ、事業企画、運営に携わっていました。修了のタイミングで、インドと日本の懸け橋になりたいという強い思いから、国内大手の分析機器メーカーに転職し、そこでインド、米国市場のマーケティングに従事しました。

Q. 現在は何をされていますか？
A. 2021年 1 月に友人と環境負荷の少ない植物性の食品を取り扱う会社を立ち上げました。利益の一部を生産者であるインドの農家のサポートや、社会課題を解決するために活用し、「個々が健康に気遣うことが、他の誰かを支える」事業を目指します。

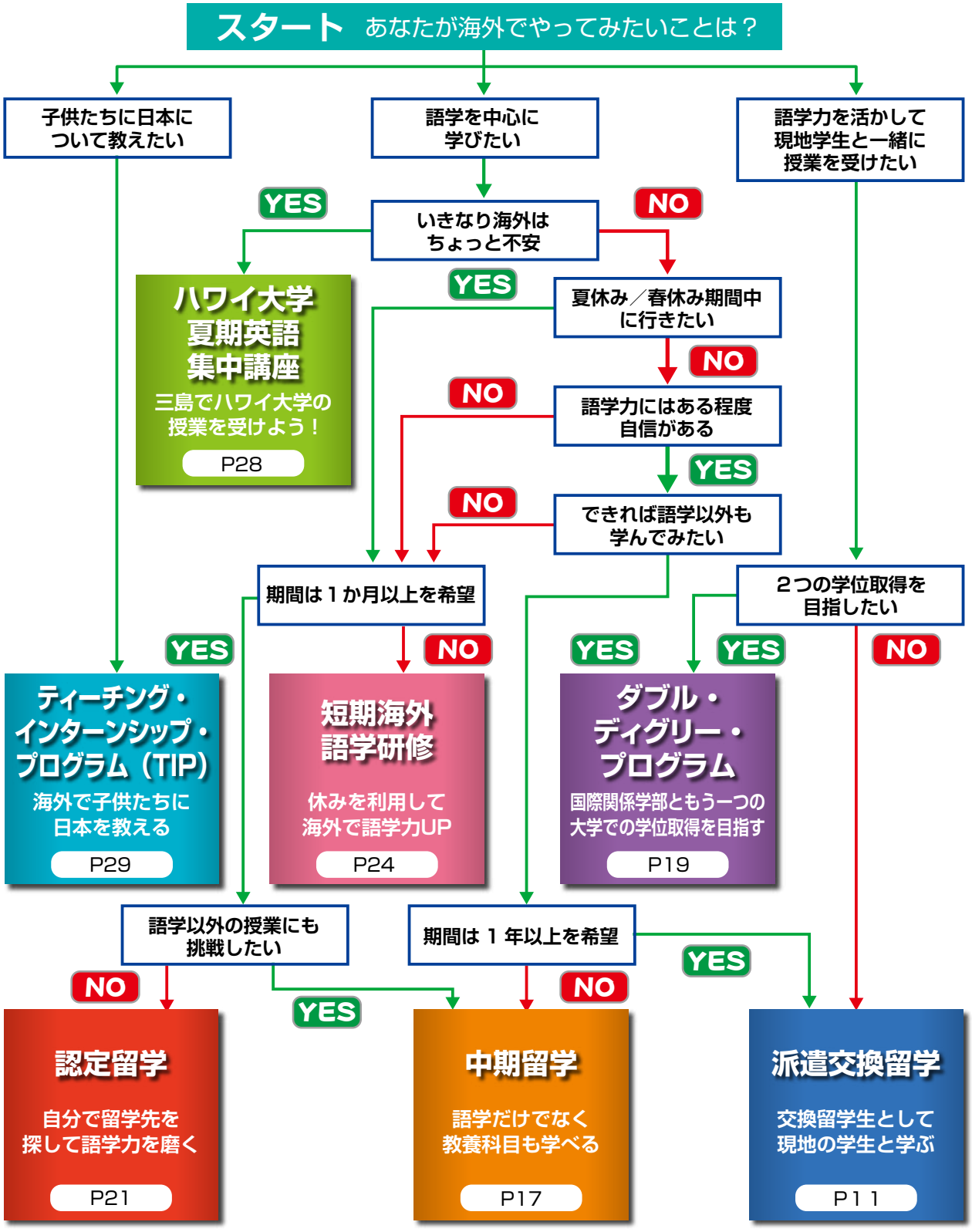
Q. 橋本さんのキャリアを振り返り、思うことは何ですか？
A. 現在のビジネスでは、インド大使館を始め、現地州政府にもビジネスが円滑に進むようサポートをしていただいております。今できていることは、まずは大学時代の交友関係から始まり、次第にビジネス、政府関係者と交友関係も広がり、ゴア大学への留学をきっかけに始まっています。
異なるバックグラウンドを持つ人々に、尊敬の意を持って接することや、課題や問題があれば自分が何か行動を起こすことで社会に少しでも良い影響を起こすことができるという「生き方」に直結するような経験をできたことが、何よりもの学びになりました。

留学という経験は人間的にも大きく成長させてくれますし、僕の場合はお腹も鍛えることができたと思っています（笑）。今は時代の変わり目である中、文句を言ってみたり、できない理由を探すのは簡単ですが、できる理由を探して、どんな小さなことでも良いので、どんどん挑戦を続けていただきたいです。

自分に合うプログラムを探してみよう

留学に必要な語学力

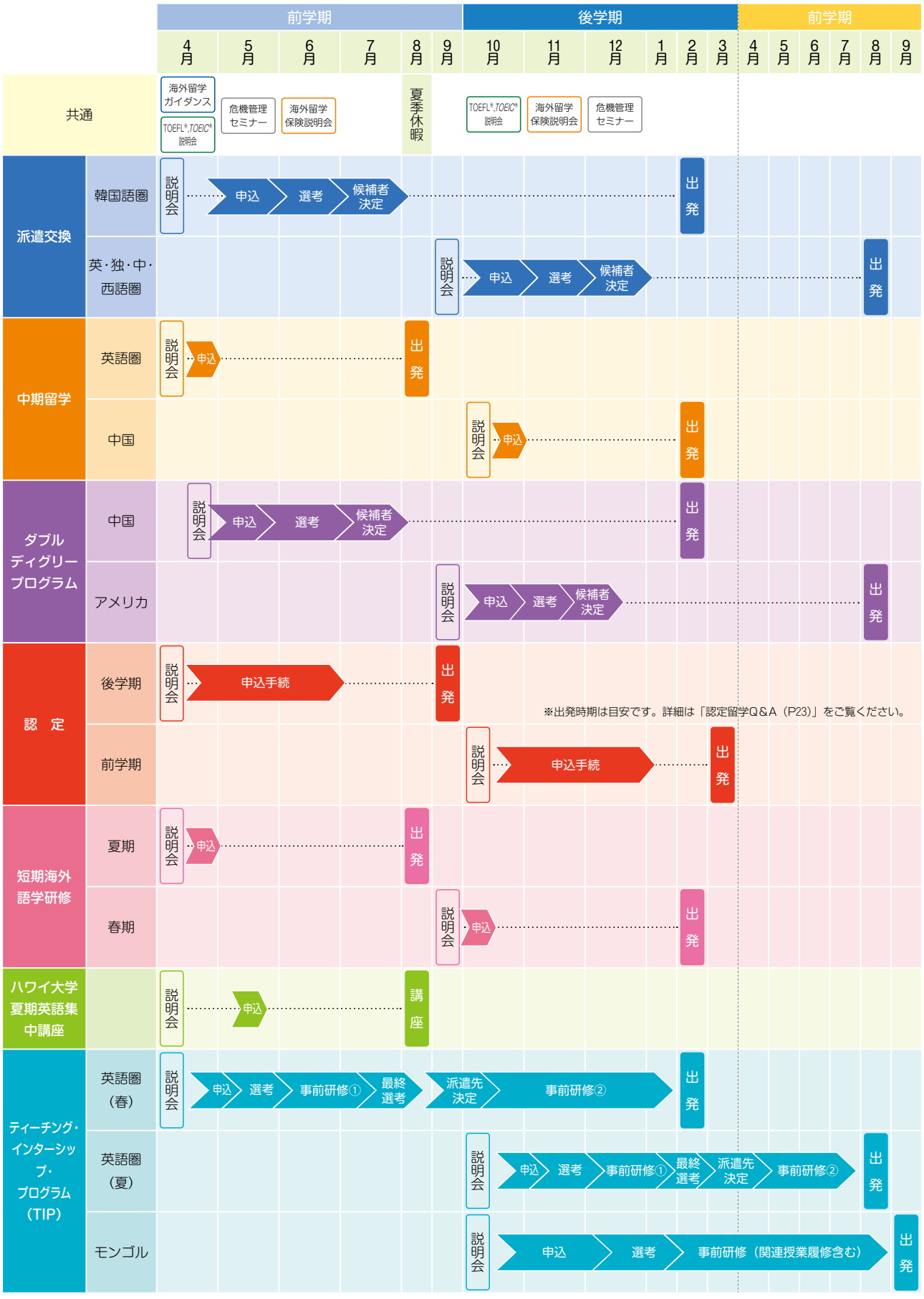
本学部では様々な種類の留学プログラムを用意しています。何のために留学をしたいか、自分が何を学びたいか、目的や目標にあった留学プログラムを見つけることができます。語学力がどの程度必要になるかはプログラムや留学先によって異なります。語学習得のために語学科目を受講する、あるいは現地留学先の学生と一緒に正規課程科目を受講する、または自分が持っている語学力を活かして海外の子供たちに日本語を教えることもできます。まずは、自分の留学の目的について考えてみましょう。



出発までのスケジュール

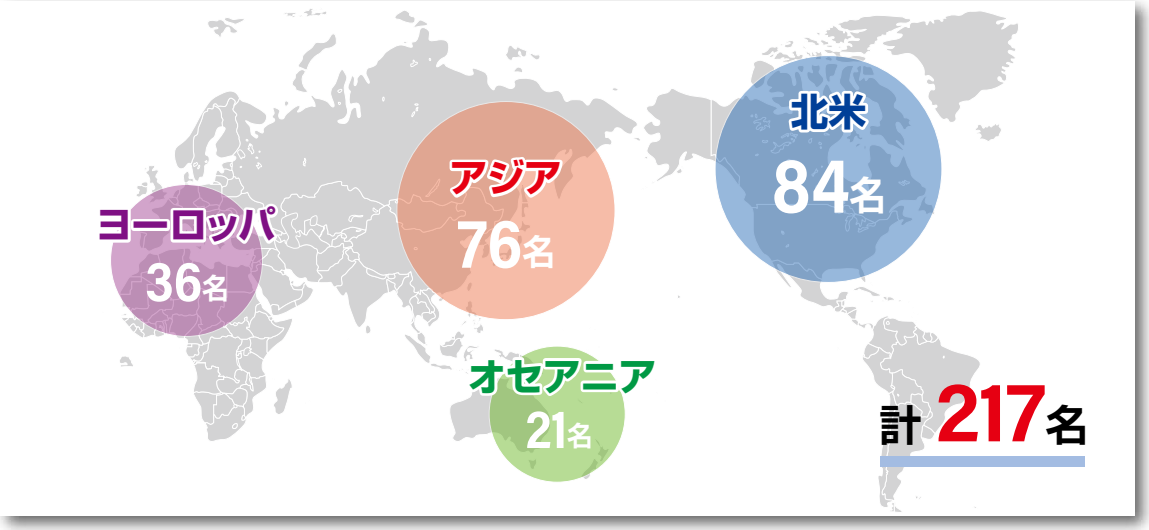
留学プログラムに参加したいと思ったら、まずは説明会に参加してみましょう。

※2021年度の全留学プログラム（ハワイ大学夏期英語集中講座含む）は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となります。
最新のスケジュールに関しましては、再開次第、UNIVERSAL PASSPORT や学内掲示板でお知らせ致します。



2019年度留学実績

地域別　留学者数実績



プログラム別　留学者数実績

学部派遣交換留学		14名
アメリカ	インディアナ州立大学（ISEP）	1
韓　国	韓国カトリック大学校	3
	世宗大学校	3
スペイン	サラマンカ大学	4
台　湾	静宜大学	1
中　国	同済大学外国語学院	1
ドイツ	ヨハネス・グーテンベルク大学	1

本部交換・派遣留学		5名
オーストリア	クレムス応用科学大学	1
カナダ	トロント大学	1
デンマーク	オーフス大学	1
ドイツ	ベルリン自由大学	1
フィンランド	LUT 大学	1

中期留学		43名
アメリカ	セント・ノーバート・カレッジ	12
インド	ゴア大学	8
中　国	北京大学国際関係学院	23

ダブル・ディグリー・プログラム		1名
中　国	同済大学外国語学院	1

短期海外語学研修		85名
アメリカ	ニューヨーク州立ストーニーブルック大学	2
	ハワイ大学マノア校	18
カナダ	トロント大学	23
韓　国	慶熙大学校	11
スペイン	サラマンカ大学	13
中　国	北京大学国際関係学院	14
ドイツ	フライブルク大学	3
フランス	西カトリック大学	1

本部短期海外研修		2名
イギリス	ケンブリッジ大学ペンブルック・カレッジ	1
オーストラリア	ボンド大学カレッジ	1

認定留学（留学先は各自選定）		55名
アイルランド	アイルランド国立大学ダブリン校付属語学学校	3
アメリカ	オレゴン大学付属語学学校	1
	ワシントン大学付属語学学校	3
	カリフォルニア大学ロサンゼルス校付属語学学校	5
	ネバダ大学リノ校付属語学学校	1
	カリフォルニア大学サンディエゴ校付属語学学校	1
	ペンシルベニア大学付属語学学校	1
イギリス	ロンドン芸術大学付属語学学校	1
インドネシア	北スマトラ大学	1
オーストラリア	クイーンズランド大学付属語学学校	9
	ニューカッスル大学付属語学学校	2
カナダ	カルガリー大学付属語学学校	1
	トロント大学付属語学学校	10
	トンプソン・リバーズ大学付属語学学校	1
	ビクトリア大学付属語学学校	2
韓　国	延世大学校付属語学学校	2
スペイン	サラマンカ大学付属語学学校	3
タ　イ	アサンプション大学	4
中　国	北京語言大学付属語学学校	1
ニュージーランド	オタゴ大学付属語学学校	1
フランス	西カトリック大学付属語学学校	2

TIP（小中高等学校）		12名
アメリカ	サウス・カロライナ州	1
オーストラリア	タウンズビル市	4
ニュージーランド	ストラッドフォード市，ニュープリマス市	4
モンゴル	ウランバートル市	3

※2020年度は中止のため実績はありません。

派遣交換留学

- 約１年間、留学先の現地学生と正規課程科目を中心に学ぶ
- 留学先の授業料免除
- 参加資格として高い語学力や学業成績が求められる

単位認定あり　奨学金あり

派遣交換留学とは、日本大学本部及び国際関係学部が提携校へ学生を派遣するプログラムです。留学期間は１年間で、自分が学びたい分野の学部で現地の学生と共に正規課程科目を受講します。（一部例外あり）派遣者の決定には選考審査があり、大学・学部の代表として選ばれた者だけが交換留学生として提携校に派遣されます。語学力だけでなく全般的な学力と責任のある行動や態度が求められることになります。なお、提携校の授業料は免除となり、奨学金も給付します。

Model Plan　モデルプラン（英語圏）

TOEFL® のスコアが必要です。早い時期からたくさん受験し、目標点到達後に申込みます。その後、書類選考と面接選考を経て派遣候補生となります。出発までに留学先への申し込みを済ませ、派遣者となり、ビザを取得して出発します。

１年生		２年生		３年生		４年生	
前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
語学力強化 →	検定試験受験 →	目標点突破 →	選考申込み（出願） →	ビザ取得 留学準備 →	８月出発 →	５月帰国 →	単位認定

Program Timeline　派遣までの流れ

申込み～派遣候補生決定

語学力 GPA クリア → 志望動機 応募書類 作成 → 本学部申込み（出願） → 書類選考 → 面接選考 → 派遣候補生

選考試験合格後～出発

留学先申込み 学内手続き → 派遣決定 → ビザ取得 → 出発

Cost　費用

- ■学　費　留学先：免除
  国際関係学部：留学在籍料（年間12万円、学期ごとに６万円）
- ■出発前　渡航費、ビザ取得費、海外留学保険料等
- ■留学中　生活費、宿泊費、食費、教科書代、交通費、通信費等

Credit　単位認定

留学中に修得した授業科目の講義内容、履修時間数、成績等を勘案し、学内の審議を経て認定されます。
認定の目安は10～20単位ほどです。

留学中

授業出席 → 必要書類を現地で入手 → 定期試験

帰国後

単位認定書類作成 → 学内審議 → 単位認定

- ■申請可能科目（大学正規課程）
  講義科目、外国語科目、演習科目
  （ゼミナール、必修科目は一部対象外あり）
- ■単位数上限
  年間40単位（４年生は48単位）

国際関係学部派遣交換留学

セント・ノーバート・カレッジ（アメリカ）

1898年に創立され、アメリカ中西部の大学の中で最も優れたカトリック系の私立リベラルアーツ大学として評価されている。学生数約2,200名と小規模ではあるが、留学生の受入れや派遣など国際交流プログラムが充実している。

派遣期間	8月～5月	募集人数	1名
説明会時期	9月下旬～10月上旬	滞在先	学生寮
募集時期	10月	費用目安	約165万円（生活費、寮費、食費等）
出願資格	TOEFL iBT®79点以上／IELTS6.5以上。GPA2.8以上。		

ニューヨーク州立ストーニーブルック大学（アメリカ）

ニューヨーク州郊外のストーニーブルックに本部を置くアメリカのトップクラスの大型公立大学。比較的新しい大学だが、世界的に知られている。学生団体による異文化交流が盛んで、世界中から留学生を受け入れている。

派遣期間	8月～5月	募集人数	1名
説明会時期	9月下旬～10月上旬	滞在先	学生寮
募集時期	10月	費用目安	約265万円（生活費、寮費、食費等）
出願資格	TOEFL iBT®80点以上／IELTS6.5以上。GPA2.8以上。		

ヨハネス・グーテンベルク大学（ドイツ）

1477年に創立され、ドイツでは名門大学の一つとして知られている。100以上の付属機関と付属病院を有する総合大学で、特に自然科学と経済学の分野で評価が高い。

派遣期間	10月～7月	募集人数	1名
説明会時期	9月下旬～10月上旬	滞在先	学生寮
募集時期	10月	費用目安	約100万円（生活費、寮費、食費等）
出願資格	ドイツ語を履修済み、または履修中であること。GPA3.0以上。		

同済大学外国語学院（中国）

上海市北部にある理工科大学。1907年に創立された中国で最も歴史のある大学の一つであり、中国政府により国家重点大学に指定されている名門大学。特に都市計画の分野で知られている。欧米からの留学生が多いのも特徴。

派遣期間	9月～7月	募集人数	1名～2名
説明会時期	9月下旬～10月上旬	滞在先	学生寮
募集時期	10月	費用目安	約85万円（生活費、寮費、食費等）
出願資格	中国語及び中国文化に一定の関心を有すること。GPA2.8以上。		

※年度によっては実施されないプログラムもあり、掲載内容が変更する場合があります。 詳細は各プログラムの説明会で確認してください。

国際関係学部派遣交換留学

静宜大学（台湾）

1932年に創立されたカトリック系大学。台湾の中でも特に気候が良いとされる台湾西部に位置している。キリスト教の教義を取り入れた教育方針のもと、世界中から学生を受入れている。台湾ならではの文化や歴史を感じながら留学生活を送ることができる。

派遣期間	９月～７月	募集人数	１名～２名
説明会時期	９月下旬～10月上旬	滞 在 先	学生寮
募集時期	10月	費用目安	約110万円（生活費、寮費、食費等）
出願資格	中国語及び中国文化に一定の関心を有すること。GPA2.8以上。		

サラマンカ大学（スペイン）

マドリード西北西に位置する都市サラマンカにある大学。1218年に創立され、ヨーロッパの４大大学の一つである名門校。現存するスペイン最古の大学で、ヨーロッパを中心に世界各国から学生が集まる。

派遣期間	９月～６月	募集人数	２名
説明会時期	９月下旬～10月上旬	滞 在 先	ホームステイ
募集時期	10月	費用目安	約100万円(生活費、ホームステイ費、食費等)
出願資格	スペイン語基礎文法習得済み、又はスペイン語科目履修中であること。GPA2.8以上。		

韓国カトリック大学校（韓国）

1855年に創立された歴史のあるカトリック大学校。グローバルな大学を目指しており、世界各国の大学と連携し国際交流が活発である。キャンパス内には大規模な英語寮やグローバルラウンジ等もあり、韓国語を学びながら英語も学ぶことができる環境が整っている。

派遣期間	２月～12月	募集人数	若干名
説明会時期	４月上旬～中旬	滞 在 先	学生寮
募集時期	５月	費用目安	約75万円（生活費、寮費、食費等）
出願資格	韓国語及び韓国文化に一定の関心を有すること。GPA2.8以上。		

世宗大学校（韓国）

首都ソウルにキャンパスがあり、大学内には大規模な博物館や図書館を所有している。ホテル経営学やアニメーションの分野などで評価が高い。国際交流が盛んで、キャンパス内には約1,800人の留学生がいる。

派遣期間	２月～12月	募集人数	若干名
説明会時期	４月上旬～中旬	滞 在 先	学生寮
募集時期	５月	費用目安	約90万円（生活費、寮費、食費等）
出願資格	韓国語及び韓国文化に一定の関心を有すること。GPA2.8以上。		

※年度によっては実施されないプログラムもあり、掲載内容が変更する場合があります。 詳細は各プログラムの説明会で確認してください。

ISEP

ISEP（International Student Exchange Program）とは米国で創設された米国内外の加盟校間で学生留学を推進する非営利法人の全世界的な大学連合組織（コンソーシアム）です。ISEP を仲介しての交換留学であるため、日本大学本部交換・派遣留学や学部派遣交換留学とは仕組みが異なります。
ISEP 学部派遣交換留学では、派遣候補生が希望する派遣先を複数選択でき、その後 ISEP が派遣先を決定します。
詳しくは、国際教育センターへお問い合わせください。

ISEP

	英語圏（アメリカ他）	ドイツ語圏（ドイツ・オーストリア）
派遣期間	8月～5月	10月～7月
募集人数	若干名	若干名
滞在先	各加盟校による	各加盟校による
費用目安	約150万円（生活費、寮費、食費等）	約125万円（生活費、寮費、食費等）
説明会時期	9月下旬～10月上旬	9月下旬～10月上旬
募集時期	10月	10月
出願資格	TOEFL ITP® 500点以上／TOEFL iBT® 61点以上。 GPA2.8以上。 各志望先大学が提示する受入れ条件。	ドイツ語を履修済み、または履修中であること。 GPA3.0以上。 各志望先大学が提示する受入れ条件。
備考	ISEPを利用するに当たり、上記費用目安に含まれる「住居費」および「食費」は、所属大学に支払う。（906,000円（2019年度実績））現地では、これら費用は免除、またはそれにあたる費用が支給される。 また、ISEP 派遣校出願時に出願費用等が必要。	

日本大学本部交換・派遣留学

「交換・派遣留学」は日本大学本部主催のプログラムです。学部内で受験可能な TOEFL ITP®のスコアで出願できる大学も多く、国際関係学部生にとってチャレンジしやすいプログラムです。ただし、選考期間が重なった場合は学部派遣交換留学との併願ができません。
各派遣先大学の詳細や出願条件、出願方法については日本大学本部のウェブサイトで確認してください。

日本大学本部

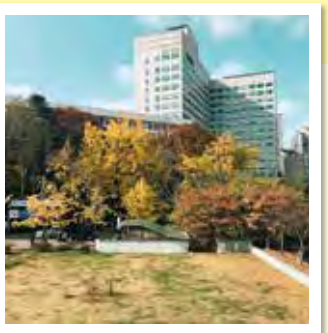
派遣先例

言語	国名	派遣先大学	TOEFL ITP® 出願
英語	アメリカ	ワシントン州立大学	
		エリザベスタウン・カレッジ	○
		アラバマ大学バーミングハム	
		ケント州立大学	
		ウェスタン・ミシガン大学 ※派遣先授業料自己負担	
	アイスランド	ビフロスト大学	○
	アイルランド	メイヌース大学	○
	スイス	北西スイス応用化学・芸術大学	○
	スウェーデン	ストックホルム大学	○
	デンマーク	オーフス大学	○
	フィンランド	LUT 大学	○

言語	国名	派遣先大学	TOEFL ITP® 出願
ドイツ語	ドイツ	ヨハネス・グーテンベルク大学	
フランス語	フランス	アヴィニョン大学	
中国語	中国	山東大学	
	台湾	国立台湾大学	
		国立政治大学	
		国立中興大学	
韓国語	韓国	延世大学校	
韓国語・英語		高麗大学	○ 英語受験者
		慶熙大学校	○ 英語受験者

■派遣先大学は変更となる場合があります。

自分の力不足に嫌になることもしばしばですが、挑まないと味わえないことが山ほどあります。留学中は勉強でも遊びでも、やりたいことになんでも挑戦してください！「心配しなくても、何とかなる」くらいの気持ちでたくさんのアクションを起こしてほしいなと思います。頑張ってください！



このプログラムを選んだ理由を教えてください。

「単位認定科目の種類が多いこと」「大学と同時に語学堂（付属語学学校）に通うことが出来ること」に惹かれ、学部派遣交換留学を選びました。協定により大学同士の連携が取れているため、寮や授業のサポートがしっかりしていることも魅力的に感じました。

学内選考では、どのような対策をしましたか？

学内選考では小論文の内容だけでなく、留学の趣旨や日韓問題について韓国語で受け答えできるように対策しました。

留学準備をする上で大切だと思うことは何ですか？

韓国語や専門科目の準備は大切だと思いますし、寮では英語が共通語で留学生の説明会や授業も英語で行われるため、ある程度の英語力も必要です。

留学中の１日のスケジュールを教えてください。

９時から13時は語学堂、その後に大学の授業が月～木曜日、１日１～2時限ありました。

キャンパスや学生の雰囲気を教えてください。

学校内にカフェが７軒、食堂が４軒あるため、学生の学校滞在時間が日本に比べ圧倒的に長いです。学生は教授陣との距離が近く、全体的にアットホームな雰囲気です。

履修した科目と授業の雰囲気を教えてください。

韓国視点の日本史に関心があったため「日本社会（歴史）」という授業を受けました。討論の際はヒートアップすることもありましたが、私の発表も優しく真剣に聞いてくれ、お互いの相違点を客観的に話し合うことができる和やかな雰囲気でした。他にも「韓国の思想」や「韓国現代詩」、「声楽」などの授業を受けましたが、意欲的な学生が多いと感じました。

寮の環境はどうでしたか？

３～４人部屋です。部屋に洗面所、トイレ、お風呂、冷蔵庫がついており、キッチンは共有スペースにあります。学習部屋や飲食スペースもあるため不自由なことはありませんでした。

印象に残っている出来事を教えてください。

飲食店やカフェで日本の友人と話していると、韓国の方が声をかけてくれたことが何度もありました。内容は「日本が好きということ」「日韓問題について気になること」など様々でしたが、声をかけてくださったことに驚きと嬉しさを感じました。また簡単な日本語を話してくださる方が多く、コミュニケーション能力の高さを体感しました。

トラブル等はありましたか？

シャワーの温水機能が壊れ、冷水でお風呂に入っていた期間がありました。温泉を紹介してもらいましたが、面白がって毎日冷水でお風呂に入っていました。

留学前後で変わったと思うことは何ですか？

日本人としてのアイデンティティを持つようになり、日本の素晴らしさや日本人としての自覚や誇りをより一層感じるようになりました。日本代表の立場で、韓国の方や諸外国の留学生と政治や経済、歴史について討論する機会が増えたことが大きな要因だと思います。

このプログラムを選んだ理由を教えてください。

２年生の時にサラマンカ大学の短期海外語学研修に参加しました。現地の生活、歴史的建造物や文化の違いは私にとってすべてが新鮮で、今でもその時の記憶が鮮明に残っているくらい素敵な場所です。それをきっかけに長期で現地の学生のように勉強してみたいと思い、学部派遣交換留学に応募しました。

学内選考では、どのような対策をしましたか？

日本語とスペイン語それぞれの面接と書類選考があります。書類対策は実際にスペイン語の先生の研究室に直接訪れ、自分の作成した文章などを何度も添削してもらいました。面接対策はヒアリング能力を上げるために、スペインドラマや映画を繰り返し見ていました。

留学中の１日のスケジュールを教えてください。

平日は午前、または午後に大学の授業。それ以外の時間は自主勉強をホームステイ先や図書館でしていました。絶対に語学能力をあげたいと思っていたので授業とは別に個人的に語学学校にも通っていました。週２日は16：00から大学のサッカーに参加し、週末の夜は友人と一緒にパーティをしたり、出かけることが多かったです。

キャンパスや学生の雰囲気を教えてください。

街の雰囲気は比較的のどかで学生の数が圧倒的に多かったです。大学生以外にも語学学校がたくさんあるのでそこに通う若者も多かったです。キャンパスは一言で表すとしたら『ハリーポッターのホグワーツ』。
雰囲気のある建物で歴史もあります。

ささいなことでも何か自分が夢中になれるものをみつけてください。自分のやりたいことを自由にできるのは大学生の今だと思います。まずは提携先の大学や土地、歴史などについて詳しく調べることをお勧めします。その大学で自分が何を学べるのか、何をしたいのかというテーマがあれば書類選考も通過できると思います。あとは自分の頑張り次第です。

履修した科目と授業の雰囲気を教えてください。

「スペイン語（日本でいう国語）」や「心理学」など。スペイン語はとにかく頭を使い、参加型だったので挙手をして発言したり、疑問をぶつけていました。心理学の授業は専門用語が多く、分からない悔しさでトイレに行ったほどです（笑）。それでも、先生が言った「お互い初対面で緊張するけど、今晩皆でバルに飲みに行ってきなさい」の一言でスペイン的思想はなんて素敵なんだ！と感じることができました（笑）。

ホームステイ先の環境はどうでしたか？

文句のつけどころがない程いい人達で、ご飯も美味く大満足でした。他にいた語学学校に通うベルギー人とアメリカ人の２人とも仲良くなることができました。

印象に残っている出来事を教えてください。

彼女ができたことです。語学的にもさらに成長しました。恋人同士でしか使わないスペイン語にも触れることができたことは、運がよかったと思います。

留学前後で変わったと思うことは何ですか？

初めて行った短期海外語学研修の時点では語学を就職に有利なモノとしてしか捉えていなかったのですが、今ではもう自分の人生の一部になるほど大きな存在になっていることに気づきました。「極めよう」これが今、自分の中にある目標です。留学前と後で自分がどうなりたいか、何をしたいかがはっきりするようになりました。

中期留学

- 約半年間のオリジナルカリキュラム
- 語学と教養科目が学べる
- 現地学生との交流イベントもあり

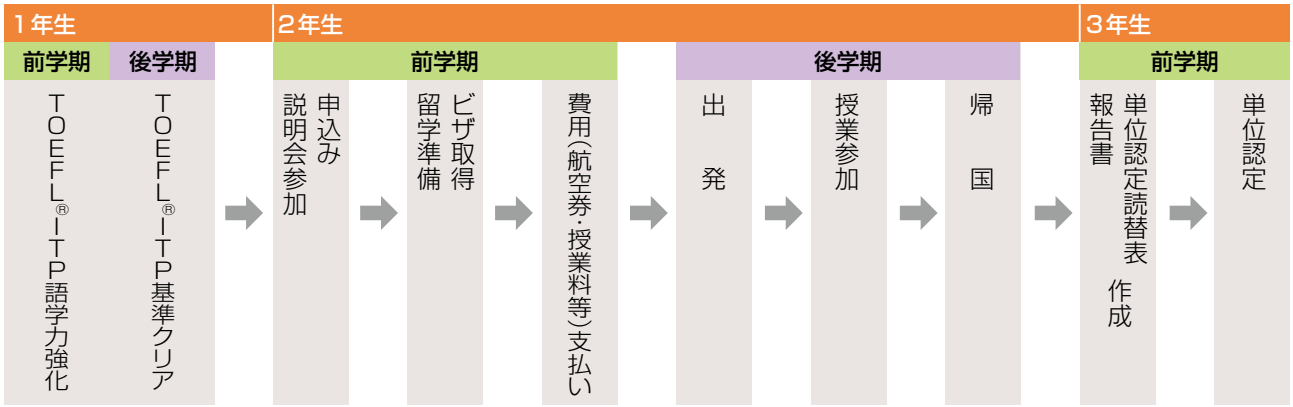
単位認定あり　奨学金あり（成績上位者）

中期留学は、アメリカ、インド、中国の提携校に約半年間留学するプログラムです。国際関係学部生のためのカリキュラムが設定されており、語学だけでなく文化や歴史などの教養科目も学ぶことができます。そのため、参加者には一定以上の語学力が求められますが、語学力に関する参加条件は比較的低くチャレンジしやすいです。また、現地学生との交流や小旅行などのイベントも多数予定されているのも魅力です。

参加者が集まり実施が決定したら、数回ガイダンスを実施し出発準備を進めます。プログラムの申込み、航空券手配やビザの取得等は大学がサポートします。なお、原則一時帰国はできません。

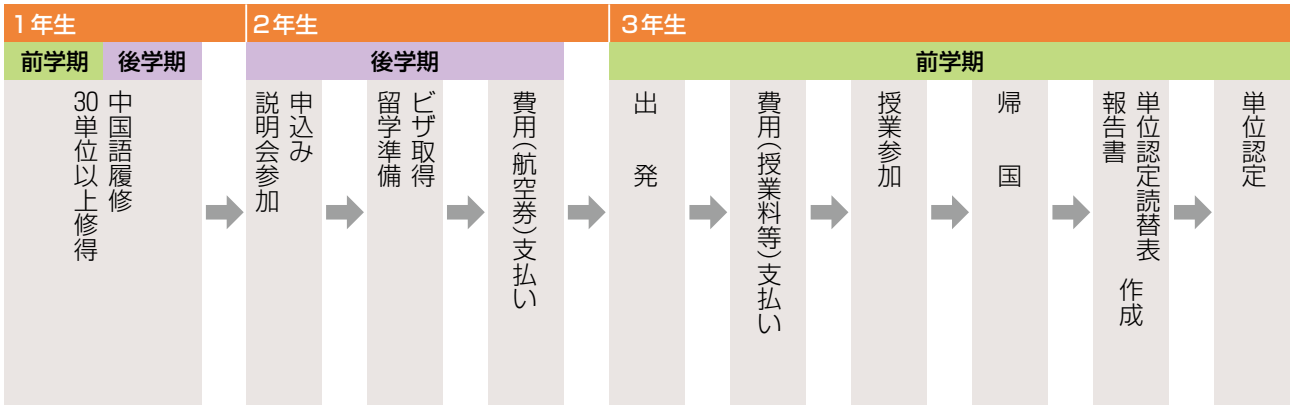
Model Plan　モデルプラン（英語圏）

TOEFL® のスコアが必要です。早い時期からたくさん受験し、目標点到達後に申込みます。



Model Plan　モデルプラン（北京大学国際関係学院）

中国語履修実績が必要です。中国語を履修してから申込みます。



Cost　費用

- ■学　費　留学先：授業料
  国際関係学部：留学在籍料 6 万円
- ■出発前　プログラム費（授業料・寮費等）、渡航費、ビザ取得費、海外留学保険料等
- ■留学中　生活費、食費、教科書代、交通費、通信費等

Credit　単位認定

単位認定読替表に基づき、留学先で修得した科目と時間数を置き換えて認定されます。
認定の目安は10〜20単位ほどです。

セント・ノーバート・カレッジ（アメリカ）

1898年に創立され、アメリカ中西部の大学の中で最も優れたカトリック系の私立リベラルアーツ大学として評価されている。学生数約2,200名と小規模ではあるが、留学生の受入れや派遣など国際交流プログラムが充実している。

留学期間	8月下旬～3月中旬		説明会時期	4月上旬、10月	
応募締切	4月	募集人数	20名	滞在先	学生寮
費用目安	①約210万円 ②約160万円（授業料、寮費、食費、アクティビティ費、航空券、ビザ取得費）				
参加資格	① TOEFL ITP® 400点（iBT® 32点）以上。② TOEFL ITP® 550点（iBT® 80点）以上。				
内容	2種類のコースがあり、参加資格に応じて選択することができる。 ①ESL（約4か月）＋教養科目（約2か月）：ESL（英語集中講座）ではクラス分けを行い、Reading, Writing, Speaking, Listening科目を受講する。 ②正規課程履修（約4か月）＋教養科目（約2か月）：正規課程履修では、現地の学生と共に正規課程科目を3～4科目受講する。 教養科目（参考）：アメリカ史とその政治的側面の紹介（Introduction to U.S. History）、文学を通じて見るアメリカ社会（Introduction to U.S. Literature）、アメリカ・ビジネス研究（Intercultural Business）、異文化コミュニケーション入門（Introduction to Intercultural Communication） その他、現地家庭と交流ができるフレンドシップファミリーやチューター、会話パートナー制度あり。				

ゴア大学（インド）

インドで最も富裕な州の一つであるゴア州に位置している。1985年に創立されて以来、インドで高い評価を受けている大学の一つとして知られ、学生一人あたりの教員数が多いことでも評価されている。

留学期間	9月上旬～3月初旬		説明会時期	4月上旬、10月	
応募締切	4月	募集人数	12名	滞在先	ゲストハウス
費用目安	約100万円（授業料、寮費、食費、インド旅行費、航空券、ビザ取得費）				
参加資格	TOEFL ITP® 400点（iBT® 32点）以上。				
内容	基本的には日大生だけのクラス。 最初の1か月間で英語集中講座を受講し、その後は教養科目を学ぶ。また、北インド旅行や南インド旅行あり。 教養科目（参考）：文化・言語・文学・哲学・歴史（Indian Culture through Languages & Literature, Indian Philosophy, Indian History）、経営・経済・政治（Indian Policy & Foreign Policy）、社会関連・ジェンダー・移民・食と観光（Social Issues in India） その他、Indian Art, Music and Danceの授業あり。				

北京大学国際関係学院（中国）

1898年に創立された中国初の国立総合大学で、国内でもトップクラスの教育水準を誇る名門校。大都市である北京の中心部に位置し、広大なキャンパスを所有している。キャンパス内には約7,000名以上の留学生がいる。

留学期間	2月下旬～6月下旬		説明会時期	10月上旬	
応募締切	10月下旬	募集人数	10名～20名	滞在先	学生寮
費用目安	約76万円（授業料、寮費、食費、航空券、ビザ取得費）				
参加資格	中国語履修実績（卒業に必要な単位数が1年次終了時30単位未満、2年次終了時60単位未満の者は除く。）				
内容	日大生だけのクラス。会話、リスニング、文法などを中心に中国語の総合運用能力を学ぶ。日常生活だけでなくHSK（漢語水平考試）にも対応した内容。また、授業は中国語と英語を使用するため、英語の力もつく。 科目（参考）：国際関係とグローバル化（国際関係与全球化）、国際交流と異文化コミュニケーション（国際交流与文化溝通）、ソフトパワーと国家（軟実力与国家）、中英バイリンガル文献講読（中英双語文献精読）、国際問題研究（国際問題研究）、中英バイリンガル会話（中英双語口語）				

※年度によっては実施されないプログラムもあり、掲載内容が変更する場合があります。 詳細は各プログラムの説明会で確認してください。

ダブル・ディグリー・プログラム

- 留学先と国際関係学部での学士号取得を目指す
- 留学先でも正規学生として在籍できる
- 約２年間のプログラム

単位認定あり　奨学金あり

ダブル·ディグリー·プログラムは、国際関係学部に在籍する学生が２年間ニューヨーク州立ストーニーブルック大学または同済大学外国語学院で修学し、双方の大学の学士号を取得することを目的としたプログラムです。

ニューヨーク州立ストーニーブルック大学（アメリカ）

ニューヨーク州郊外のストーニーブルックにあるアメリカのトップクラスの大型公立大学。比較的新しい大学だが、世界的に知られている。学生団体による異文化交流が盛んで、世界中から留学生を受け入れている。

派遣期間	最短２年間（８月出発）
募集人数	若干名
出願締切	10月下旬
滞在先	学生寮
費用目安	約500万円／年間（授業料、宿泊費、生活費、食費）※Stony Brook大学ウェブサイト参照
出願資格	３年次の正規課程に在籍する学生。２年次終了時点でGPA3.25以上。TOEFL iBT® 80点（ITP® 550点相当）以上。

モデルプラン（最短４年半で双方の学位を取得する場合）

国際関係学部			ストーニーブルック大学			
１年次	２年次	３年次		４年次	５年目	
語学力強化 →	応募・選考プログラム（10～12月） →	出発準備 入学許可 →	留学開始（８月） →	科目履修 →	帰国 学位取得（５月） →	９月卒業

同済大学外国語学院（中国）

上海市北部にある理工科大学。1907年に創立された中国で最も歴史のある大学の一つであり、中国政府により国家重点大学に指定されている名門大学。特に都市計画の分野で知られている。欧米からの留学生が多いのも特徴。

派遣期間	２年間（２月出発）
募集人数	若干名
出願締切	５月下旬
滞在先	大学指定の宿泊施設
費用目安	約130万円／年間（授業料、宿泊費、生活費、食費）
出願資格	国際教養学科国際文化コース並びに国際コミュニケーションコースの履修学生で、中国語１年以上の学習歴を有する者。応募時前年度 GPA3.0 以上。

モデルプラン（最短４年で双方の学位を取得する場合）

国際関係学部				同済大学外国語学院		
１年次	２年次			３年次	４年次	
語学力強化 →	応募・選考プログラム（5～7月） →	出発準備 入学許可 →	留学開始（2月） →	科目履修 →	帰国 学位取得（１月） →	３月卒業

※年度によっては実施されないプログラムもあります。費用目安とは別に航空費、留学保険料等がかかります。

急速に発展している中国への留学は、多くの発見と刺激に溢れています。２年間という長期間の留学で得られることは、語学力のみならず様々な面で必ず人生の糧になると思います。少しでも考えているのなら是非、行って欲しいです！

このプログラムを選んだ理由を教えてください。

中国の学生と同じ授業を受けることができるという制度に魅力を感じました。入学当初から留学を希望しており、他のプログラムも検討しましたが語学メインのものが多く、ダブル・ディグリー・プログラムのように２年間で身に付けた中国語能力を積極的に運用できる方がより良いと考えました。

学内選考では、どのような対策をしましたか？

面接対策として、事前に中国語と日本語の両方で答えることができるよう練習をしました。また、「日中比較文化論」や「地域研究（アジア）」など、中国関連の授業を積極的に受けました。

留学中の１日のスケジュールを教えてください。

8:00～11:35 午前授業　～13:30 昼休憩
～17:50 午後授業　～20:00 その日の復習
～就寝まで自由時間（洗濯、掃除など）

キャンパスや学生の雰囲気を教えてください。

敷地が広く街のようになっており、誰でも自由に出入りができるので賑やかでした。土日や桜の季節には近所の人が家族で遊びに来たり、学生ものんびりしていました。学生たちは皆フレンドリーで、非常に勉強熱心です。（図書館は閉館の23時頃まで満員でした。）

履修した科目と授業の雰囲気を教えてください。

建築学科が有名で授業が興味深かったです。「都市の色彩」という授業では実際に自分の訪れたことのある都市の色配色を分析しました。基本的に全ての授業で意見発表やプレゼンの機会が多く、学生同士の意見交換も活発で、活気がありました。

寮の環境はどうでしたか？

特に大きな問題はありませんでしたが、網戸の網目が日本よりも広いので、虫が入ってきやすかったように思いました。

授業以外の時間はどのように過ごしていましたか？

毎日復習と、語学の学習をし、その他の時間は友人と市内観光や買い物に行き、学校の文化祭などのイベントにも積極的に参加しました。週末は古本市に行っては面白そうな本や年季の入った本を購入し、読んでいました。

トラブル等はありましたか？

学生証が身分証明書として使用できない事を知らず、高鉄（新幹線のようなもの）のチケットを購入できないことがありました。急に身分証明書が必要になることも多いので、常にパスポートを持っていなければいけませんでした。

コロナの影響により日本からオンラインで授業を受けることになりましたが、いかがでしたか？

やはり現地へ赴くことで語学力の成長・異文化理解を高めることができるので、その点では非常に残念でした。ただ、オンライン授業の切り替え対応が早く、大きな不便はありませんでした。普段では移動が間に合わない授業を選択することもできたので、幅が広がったように感じました。

留学前後で変わったと思うことは何ですか？

一番は柔軟性が身についたことだと思います。レストランで、メニューにない料理を出してくれたり、電子マネーしか使えない映画館で現金しか持っていなかった際、スタッフが「お金を渡してくれれば代わりに購入してくるよ」と言ってくれたりと様々なところで中国人の柔軟性に気づくことがありました。授業やイベントの予定が前日や当日に急に決まることもよくあったので、何か問題が発生しても固く考えずに柔軟に物事を捉えられるようになりました。

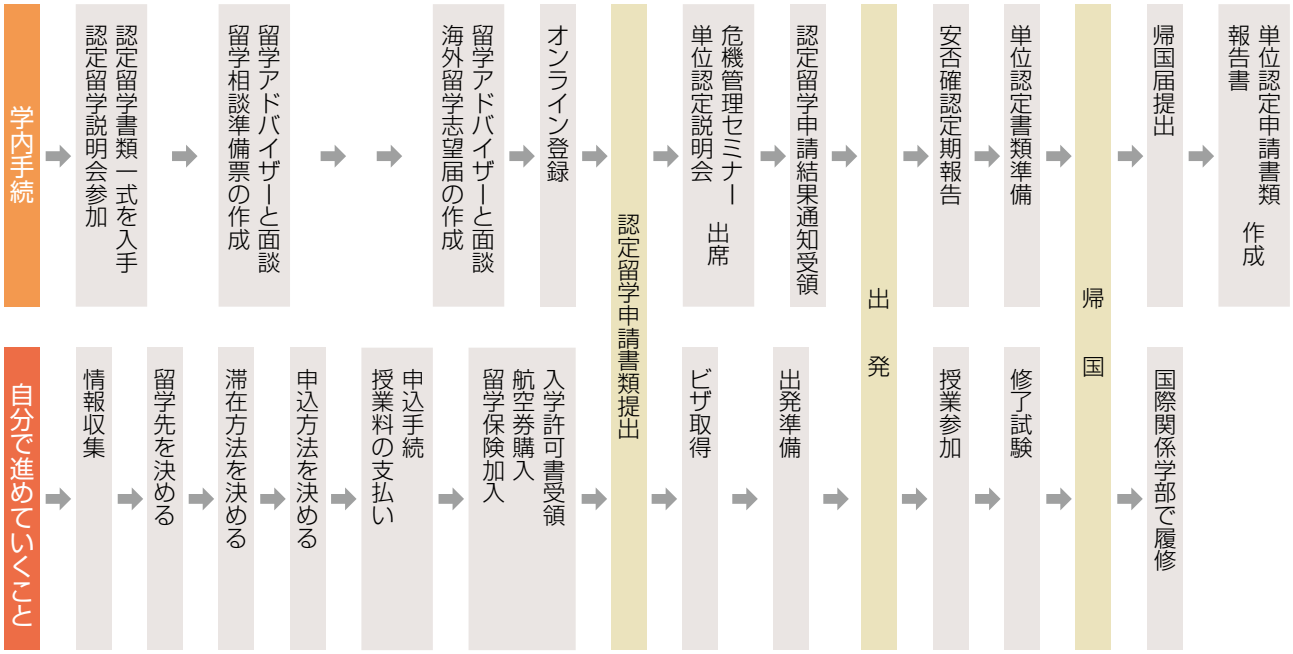
認定留学

●留学先・滞在先・期間・語学力など自分に合った留学ができる

単位認定あり（一部除く）

認定留学とは、国際関係学部に在籍する学生が条件を満たし、事前に許可を得た場合に休学することなく外国の大学へ留学する制度です。自分で留学先を探すため、本学部が実施するプログラム以外の国、地域、大学への留学が可能です。また、留学先への手続きも全て自分で行います。認定留学で承認された留学期間は修業年数に算入されるため、計画的に単位を修得すれば 4 年間での卒業が可能です。

認定留学の流れ



認定留学の準備は、各大学への入学審査等の時間も考慮し、留学希望時期より遅くとも半年前から始めるようにしてください。

主な認定留学先（2016年～2020年度）

過去の留学先の一例です。提携校だけでなく、提携校以外にも留学しています。自分に合った留学プランや行き先を見つけましょう。

■本部提携校

アメリカ	オレゴン大学　ワシントン州立大学　ハワイ大学マノア校
オーストラリア	クィーンズランド大学　ニューカッスル大学
カナダ	トロント大学
韓国	高麗大学校　延世大学校
コロンビア	ノルテ大学
スペイン	マドリード・コンプルテンセ大学
台湾	国立台湾大学

■学部提携校

アメリカ	フェリシアン大学
韓国	慶熙大学校
スペイン	サラマンカ大学
タイ	アサンプション大学
フランス	西カトリック大学

■提携校以外

アイルランド	アイルランド国立大学ダブリン校 ダブリンシティ大学　リムリック大学
アメリカ	カリフォルニア大学アーバイン校 カリフォルニア大学サンディエゴ校 カリフォルニア大学サンマルコス校 カリフォルニア大学ロサンゼルス校 ネバダ大学　ペンシルベニア大学 ワシントン大学
イギリス	エジンバラ大学 カンタベリークライストチャーチ大学 リーズ大学　ロンドン芸術大学付属語学学校
インドネシア	北スマトラ大学

オーストラリア	シドニー工科大学　ボンド大学
オーストリア	ウィーン大学
カナダ	カルガリー大学　サイモンフレーザー大学 トンプソン・リバーズ大学　ビクトリア大学 マニトバ大学　ヨーク大学
中国	北京語言大学
ニュージーランド	オタゴ大学　カンタベリー大学
フィリピン	聖ラサール大学　シリマン大学
マルタ	マルタ大学
マレーシア	ラザック大学

認定留学の条件

留学先は外国における正規の高等教育機関で学位授与権を有するもの、またはその付属教育機関（付属語学学校）に限ります。留学先の期間は少なくとも国際関係学部の１学期（例：１科目実15週分）に相当する期間が必要です。

認定留学先の決め方

①いつ、どこに、どのようなプログラム内容で留学したいか考える。
②卒業までの計画を踏まえながら留学期間（最大２年間）を考える。
③正規課程の授業を受けたいか、付属語学学校で語学力を強化したいか目的を考える。
④留学アドバイザー、留学体験者の先輩、説明会、留学先ウェブサイト、留学斡旋業者から情報を得る。
⑤渡航計画、滞在先（学生寮、ホームステイ）、費用を考える。

申込方法の決め方

①個人で直接申し込みをする。②SAFを利用する。③留学斡旋業者を利用する。
※同じ留学先のプログラムでも、申込方法により渡航方法、留学期間、費用、滞在先（寮またはホームステイ）、サービス内容（手続き、ビザサポート、危機管理対策等）が異なります。留学アドバイザーの先生、国際教育センター、留学情報サイトや留学冊子等を利用し、よく比較して自分に合った方法を選びましょう。

SAF：SAF（Study Abroad Foundation）は、日本大学本部で加盟している米国非営利教育機関で、様々な大学とのネットワークがあり、これらの大学の中から希望に合った大学へ出願することができる。

SAF

学内書類提出期限

認定留学説明会で配布する書類一式を受け取り、所定の書類を期限までに提出する。
海外留学志望届：後学期留学　４月末日／前学期留学　11月末日
認定留学申請書類：後学期留学　６月20日／前学期留学　１月15日

単位認定の条件

単位認定申請が可能な留学先は、①正規の高等教育機関で学位授与権を有するもの②日本大学が学術協定を結んだ大学に付属する教育機関、並びにSAFの加盟大学に付属する教育機関です。

留学先で修得した授業科目の単位は、成績証明書、時間数を示す書類、シラバス、授業での成果等を基に認定科目と単位数を判断し、学内の審議を経て認定されます。認定の目安は10～20単位ほどです。

	日本大学本部・学部提携の大学付属教育機関（語学学校等）	大学正規課程
科　目	外国語科目	講義科目、外国語科目、演習科目 （ゼミナール、必修科目は一部対象外あり）
単位数上限	通算20単位＊1	年間40単位（４年次は48単位） 通算60単位＊2
うち一括単位認定数上限	20単位	22単位

＊１ 複数回、複数年度にわたる場合を含む。
＊２ 相互履修科目・単位互換科目による修得単位、外部機関等において履修した科目や検定試験の結果等により認定された単位などを含む。

単位認定の流れ

留学中				帰国後				
授業出席	→	必要書類を現地で入手	→	定期試験	→	単位認定書類作成	→	学内審議	→	単位認定

留学アドバイザーとは

認定留学の手続きには留学アドバイザーとの面談が必要です。留学アドバイザーは各地域に詳しい教員が担当となり、面談を通じて、自分の留学計画や帰国後の履修計画等を確認します。留学の相談には応じますが最終的には、自分自身で留学先を予め決める必要があります。

認定留学　Q&A

Q1 **語学留学をしたいのですが、認定留学として申請はできますか？**

A 認定留学に参加する学生の多くが大学付属の語学学校へ語学力向上を目的とした留学をしています。ただし、民間の語学学校、コミュニティカレッジ、専門学校への留学は認められません。

Q2 **派遣交換留学との違いは何ですか？**

A 派遣交換留学は大学の代表として提携校に留学します。期間は１年間で主に正規課程の授業を履修し、留学先の授業料は免除となります。一方、認定留学は半年～最大２年間の間で自分で条件に合った留学先を探し、出願手続きや各種申請も自分で行いきます。また、留学先の授業料が発生します。

Q3 **休学との違いはなんですか？**

A 認定留学は留学期間が修業年数に算入されますが、休学は修業年数に算入されません。また、インターンシップ、ワーキングホリデー、旅行を主とした場合、認定留学として認められず休学することになります。認定留学では条件を満たせば単位申請することができますが、休学の場合は単位申請できません。

Q4 **留学先の授業が本学部の学期途中から始まりますが、認定留学として申請できますか。**

A 出発時期は自分で決められます。出発日は留学前の学期の定期試験期間終了日以降に設定し、ガイダンスや新学期が始まる前に帰国日を設定すれば問題ありません。ただし、約４か月以上（本学部１学期相当）の授業期間が必須となります。

認定留学

オーストラリア

ニューカッスル大学
竹ノ内 萌々 さん
国際教養学科
留学期間：2019年８月～2020年３月

培った経験は絶対にプラスになります。留学で少しでもプラスになるものを身につけて帰ってこられるように、不安や失敗を恐れず何事にもチャレンジしてみてください。

このプログラムを選んだ理由を教えてください。

留学先の選択肢も多く、期間も最長で２年間という期間の中で自由に決められたからです。

認定留学は個人で情報収集し、申請することが必要になりますが、どのように進めましたか？

不安があったので、留学エージェントを利用しました。希望の留学先と提携していたため、手続きもスムーズでした。留学中もトラブルがあれば相談に乗ってくれていたので、その点では安心でしたし利用して良かったと感じました。

キャンパスや学生の雰囲気を教えてください。

自然に多く囲まれているのもあって穏やかです。キャンパスは設備も整っていたので、最適な場所だったと思います。語学学校も敷地内にあるので、現地学生と交流する機会は多かったのですが、学生や先生、スタッフ、みんな優しくてユーモアのある人達ばかりです。

授業内容はいかがでしたか？

テストによって４つのレベルに分けられました。下のレベルは中学英語の内容ですが、簡単なプレゼン、アクティビティやゲームを通して交流を深め、英語を身につけていきます。一番上のクラスになると、大学に入る準備もあるため、授業のレベルは格段に上がります。教材の内容も日本語でも難しいと感じるテーマになり、ディベートやプレゼンも多くなるので、自分の意見をはっきり伝える英語力が必要になってきます。

ホームステイ先の環境はどうでしたか？

幸運なことに本当にみんな温かく本当の家族の一員のように迎えてくれました。夕食後はいつもボードゲームや映画鑑賞しながらおしゃべりしていたので、日常会話も問題なく交わせるようになりました。また、ゴールドコーストにも一緒に旅行に行きました。

留学前後で変わったと思うことは何ですか？

自分自身を見つめ直す機会になりました。自分から行動しないとおいて行かれる状況だったので、語学力はもちろんですが、積極性･挑戦していく力が身につき成長を大きく感じました。また、様々な国籍の人達と交流できたことで、異文化理解も深まり視野を広げることもできました。

短期海外語学研修

- 約２週間から１か月の語学研修
- 長期休暇を利用して海外へ
- 語学授業とアクティビティなどが充実

単位認定あり

短期海外語学研修とは、語学の実践力を向上させる目的で、外国の大学などで実施する約１か月程度の語学研修に参加するプログラムです。実践的なスピーキングやリーディングなどの力を養いながら語学力を向上させることはもちろん、その国の生活や文化に直接触れることができます。

■国際関係学部

参　加　資　格	国際関係学部・短期大学部（三島校舎）の在学生
単　位　認　定	国際関係学部の在学生は「国際交流（外国語実習）」２単位を修得可能 短期大学部（三島校舎）の在学生は「海外語学実習」２単位を修得可能

国際関係学部主催　短期海外語学研修

ニューヨーク州立ストーニーブルック大学（アメリカ）

ニューヨーク州郊外のストーニーブルックにあるアメリカのトップクラスの大型公立大学。比較的新しい大学だが、世界的に知られている。学生団体による異文化交流が盛んで、世界中から留学生を受け入れている。

研修期間	７月下旬～ 約２週間		説明会時期	４月	
応募締切	４月下旬	募集人数	20名	滞　在　先	学生寮
費用目安	約60万円（授業料、寮費、食費、エクスカーション費、航空券）				
内　　容	日本大学経済学部と合同で実施する。オリジナルカリキュラムによる日大生だけのクラス。基本的な英文法からアメリカの社会や文化まで幅広く学ぶ。週末には New York City Trip を予定。その他、Conversation partners も利用可能。				

【授業例】
月～金　９：00～16：00（昼休み 12：00～13：00）
午前中　Reading, Writing, Listening, Speaking
午　後　Pronunciation, Grammar, American Life

日	月	火	水	木	金	土
						日本出発 現地到着 買い出し
自由時間	オリエンテーション キャンパスツアー 授業開始	授業	授業 周辺散策 (Port Jefferson)	授業 交流イベント	授業	New York City Trip
自由時間	授業	授業	授業	授業	授業 修了パーティ	現地出発
日本到着						

※年度によっては実施されないプログラムもあり、掲載内容が変更する場合があります。 詳細は各プログラムの説明会で確認してください。

短期海外語学研修

テキサス・インターナショナル・エデュケーション・コンソーシアム　TIEC（アメリカ）

1985年に設立されたテキサス国際教育連盟（TIEC）は、テキサス州にある公立教育機関からなる歴史ある非営利団体。数多くの国際教育分野で実績を残しており、学生のニーズに合わせた高水準の英語学習が特徴である。

研修期間	2月上旬～ 約1か月		説明会時期	4月、 9月	
応募締切	10月中旬	募集人数	10名～	滞 在 先	ホームステイ
費用目安	約60万円（授業料、ホームステイ費、食費、エクスカーション費、航空券）				
内　　容	オリジナルカリキュラムによる日大生だけのクラス。発音や単語など基礎から学び、会話を重視。 週末には Field Trip（San Antonio, Texas）を予定。その他、放課後に様々なクラブによる活動がある。				

ハワイ大学マノア校（アメリカ）

1907年に創立されたハワイで最も規模が大きい総合大学。アジア太平洋研究や海洋学が有名である。本部のあるマノア校はワイキキビーチやマノア渓谷に近く、都市と自然の調和した環境にキャンパスを有する。

研修期間	2月上旬～ 約3週間		説明会時期	4月、 9月	
応募締切	10月中旬	募集人数	6名～	滞 在 先	ホームステイ
費用目安	約50万円（授業料、ホームステイ費、食費、航空券）				
内　　容	テストによりレベル分けされたクラス。会話重視でハワイ大学の学生との Conversation もある。 放課後や週末にはイベントやアクティビティ（一部有料）が開催される。				

トロント大学（カナダ）

1827年に創立されたトロントにある名門大学。大都市と自然の融合が美しい街並みの中にある。付属語学学校の英語語学プログラムは50年以上の歴史があり、イングリッシュオンリーポリシーや様々なアクティビティを通して英語を学ぶことができる。

研修期間	8月上旬～ 約1か月		説明会時期	4月	
応募締切	4月下旬	募集人数	10名～	滞 在 先	ホームステイ
費用目安	約57万円（授業料、ホームステイ費、食費、航空券）				
内　　容	テストによりレベル分けされたクラス。会話重視でトロント大学の学生とのオプショナル会話クラスもある。 放課後や週末にはイベントやアクティビティ（一部有料）が開催される。				

フライブルク大学（ドイツ）

1457年に創立されたバーデン・ヴュルテンベルク州にある名門大学。哲学者であるフッサールやハイデッガーが教鞭をとったことでも知られている。語学コースは100年以上前から続く歴史がある。

研修期間	8月上旬～ 約1か月		説明会時期	4月	
応募締切	4月下旬	募集人数	定員なし	滞 在 先	学生寮
費用目安	約30万円（授業料、寮費（昼食付）、航空券）				
内　　容	テストによりレベル分けされたクラス。午前中は語学授業を受講し、午後は文化やスポーツなどの授業科目が選択可能。放課後や週末にはイベントやアクティビティ（一部有料）が開催される。				

※年度によっては実施されないプログラムもあり、掲載内容が変更する場合があります。 詳細は各プログラムの説明会で確認してください。

西カトリック大学（フランス）

アンジェ市内に位置しているため、交通の便も良く通いやすい。CIDEF（語学センター）では、今まで４万人以上の留学生にフランス語教育を施してきた。独特なトレーニング方法により、短期間の集中練習を通してフランス語を学ぶ。

研修期間	８月上旬～ 約１か月		説明会時期	４月	
応募締切	４月下旬	募集人数	定員なし	滞 在 先	学生寮
費用目安	約60万円（授業料、寮費、エクスカーション費、航空券）				
内　　容	テストによりレベル分けされたクラス。読解・作文・文法など総合的に学べる。放課後や週末にはイベントやアクティビティ（有料）が開催される。研修終了後、２泊３日のパリ研修を予定。				

北京大学国際関係学院（中国）

1898年に創立された中国初の国立総合大学で、国内でもトップクラスの教育水準を誇る名門校。大都市である北京の中心部に位置し、広大なキャンパスを所有している。キャンパス内には約7,000名以上の留学生がいる。

研修期間	８月上旬～ 約３週間		説明会時期	４月	
応募締切	４月下旬	募集人数	15名～	滞 在 先	宿泊施設
費用目安	約30万円（授業料、宿泊費、エクスカーション費、航空券）				
内　　容	オリジナルカリキュラムによる日大生だけのクラス。発音重視で基礎から丁寧な指導が受けられる。 週末にはエクスカーション（万里の長城、頤和園等）を予定。				

サラマンカ大学（スペイン）

マドリード西北西に位置する都市サラマンカにある大学。1218年に創立され、ヨーロッパの４大大学の一つである名門校。現存するスペイン最古の大学で、ヨーロッパを中心に世界各国から学生が集まる。

研修期間	８月上旬～ 約１か月		説明会時期	４月	
応募締切	４月下旬	募集人数	10名～	滞 在 先	ホームステイ
費用目安	約60万円（授業料、ホームステイ費（3食付）、エクスカーション費、航空券）				
内　　容	テストによりレベル分けされたクラス。午前中は語学授業を受講し、午後はレベルに応じてスペイン文化などの授業科目が選択可能。放課後や週末にはイベントやアクティビティ（一部有料）が開催される。研修期間中にマドリード研修を予定。				

慶熙大学校（韓国）

1949年に創立された大学。韓国語及び外国語プログラムが充実しており、毎年100か国以上約6,400名の留学生がいる。慶熙大学校の学生が外国人留学生の学業や日常生活を支援するトウミ（チューター）制度があり、実質的な会話を通して韓国語を学ぶことができる。

研修期間	８月上旬～ 約３週間		説明会時期	４月	
応募締切	４月下旬	募集人数	定員なし	滞 在 先	学生寮
費用目安	約30万円（授業料、寮費、エクスカーション費、航空券）				
内　　容	テストによりレベル分けされたクラス。午前中に語学授業、午後に文化授業や作文読解を受講。 トウミ（言語パートナー）との交流が可能。１日現地学習（国立中央博物館、N ソウルタワー等）を予定。				

※年度によっては実施されないプログラムもあり、掲載内容が変更する場合があります。 詳細は各プログラムの説明会で確認してください。

日本大学本部主催　短期海外研修

短期海外研修は、日本大学本部でも募集しています。申込みには一定の英語力が求められるため、海外の大学で質の高い研修を受けることができます。また、日本大学の他学部の学生と一緒に学べる貴重な機会です。募集等の詳細は、日本大学本部のウェブサイトで確認してください。

研修先（参考）

ケンブリッジ大学ペンブルック・カレッジ（イギリス）

ボンド大学カレッジ（オーストラリア）

日本大学本部

■短期大学部（三島校舎）

参　加　資　格	短期大学部（三島校舎）の在学生
単　位　認　定	短期大学部（三島校舎）の在学生は「海外語学実習」２単位を修得可能

短期大学部（三島校舎）食物栄養学科主催　短期海外語学研修

ハワイ大学マノア校（アメリカ）

ハワイで最も規模が大きい1907年創立の総合大学。英会話だけでなく、栄養系の専門科目、調理実習など、食物栄養学科主催ならではの研修内容となっている。

研修期間	８月上旬～ 約２週間	説明会時期	４月		
応募締切	４月下旬	募集人数	12名～15名	滞　在　先	宿泊施設
費用目安	約50万円（授業料、宿泊費、エクスカーション費、航空券）				
内　　容	日本での事前講習を行い現地での研修に臨む。オリジナルカリキュラムによる日大生だけのクラス。語学授業や栄養系の専門科目を受講し、調理実習も行う。その他、現地学習（ハワイの歴史･文化施設、学食施設等）を予定。				

※年度によっては実施されないプログラムもあり､掲載内容が変更する場合があります。 詳細は各プログラムの説明会で確認してください。

短期海外語学研修

研修報告レポートより

ハワイ大学
夏期英語集中講座

- 三島でハワイ大学の英語講座が受講できる
- ２週間、日曜を除き毎日英語漬け
- ハワイ文化を学ぶ交流プログラムあり

単位認定あり

この講座の最大の特徴は、本来ならハワイ大学マノア校に行かなければ受講できない英語集中講座を国際関係学部のキャンパスで受講できることです。現地で受講する10分の１以下の費用で、ハワイ大学で行われている英語集中講座を体験でき、海外留学をする前段階として理想的な予行演習となります。クラス分けテストで自分の英語力にマッチした授業を受けられるのも安心です。

会話力の向上を主な目的とした授業は、1クラス15名をハワイ大学の先生１名と学生アシスタント１名が担当して進めます。大教室や屋外でのレクリエーションを含め、楽しみながら英語を学べるように工夫されています。全クラス合同のイベントもあるので自分のクラス以外の参加者やハワイ大学の先生方、ハワイ大学のアシスタントの学生とも交流できます。

週末には、参加者がハワイ大学の先生や学生を周辺地域の観光スポットに案内するイベント（エクスカーション）もあります。また、最終日に行われる修了式では、クラスごとに講座のまとめや成果を発表します。

参　加　資　格	国際関係学部・短期大学部（三島校舎）の在学生、日大三島高校生ほか
単　位　認　定	国際関係学部の在学生のみ「国際交流 (外国語実習)」２単位を修得可能

ハワイ大学マノア校

1907年に創立されたハワイで最も規模が大きい総合大学。アジア太平洋研究や海洋学が有名である。本部のあるマノア校はワイキキビーチやマノア渓谷に近く、都市と自然の調和した環境にキャンパスを有する。

期　　間	８月上旬～ 約２週間	募集人数	45名（１クラス15名）
説明会時期	４月下旬	開催場所	国際関係学部のキャンパス
応募締切	５月下旬	費用目安	45,000円（別途エクスカーション費用2,000円）

※費用目安は、授業料のみです。上記の情報は変更となる場合がありますので、詳細を説明会で確認してください。

Program Schedule　日程

【授業例】９：00 ～ 16：30（昼休み 12：00 ～ 13：00）

	月	火	水	木	金	土
1週目	オリエンテーション 授業 アクティビティ	授業 アクティビティ	授業 アクティビティ	授業 アクティビティ	授業 映画鑑賞（合同） アクティビティ	屋外授業 エクスカーション （５時間）
2週目	授業 ワークショップ アクティビティ	授業 アクティビティ	授業 アクティビティ	授業 アクティビティ	授業 修了式 送別会	

※年度によっては実施されないプログラムもあり、掲載内容が変更する場合があります。 詳細は各プログラムの説明会で確認してください。

ティーチング・インターンシップ・プログラム（TIP）

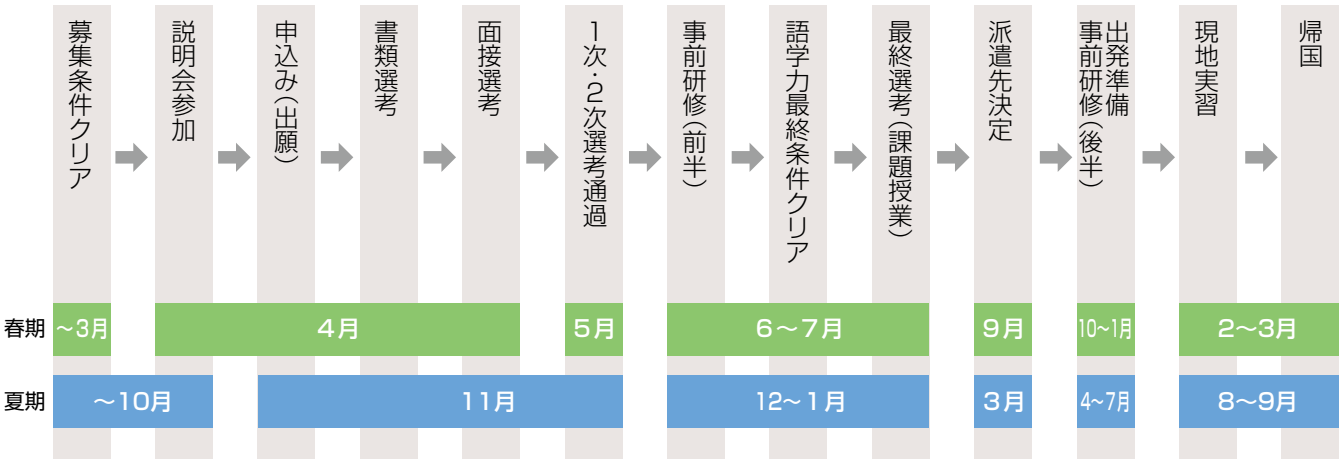
- 海外の小・中・高等学校で日本語、日本文化を教える
- 事前研修（約 6 か月）と現地実習（約 2 か月）を行う
- 教員志望者以外も参加可能

単位認定あり　奨学金あり

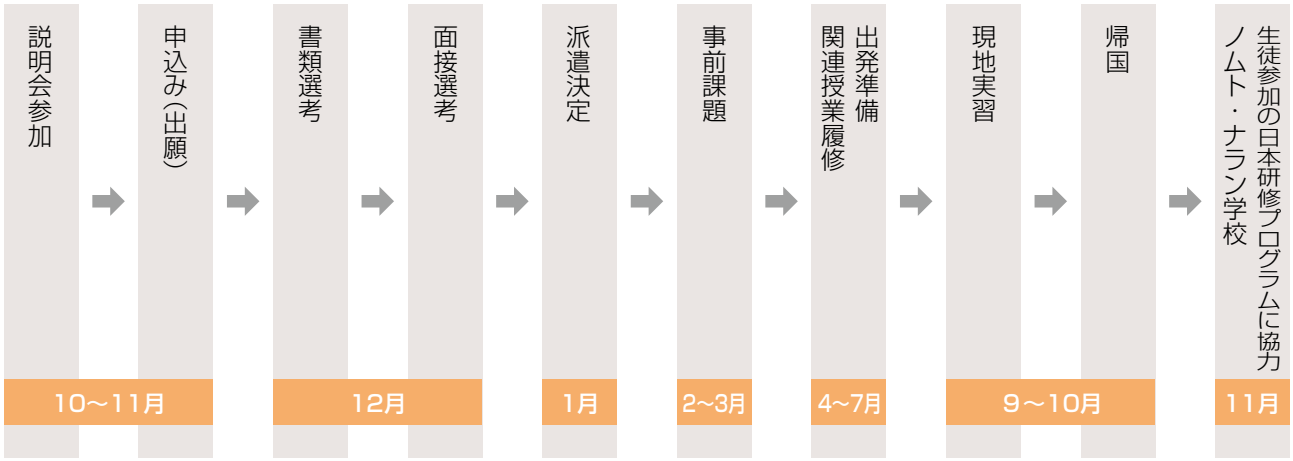
ティーチング・インターンシップ・プログラム（TIP）の主な目的は、国際的な視野を持ち、異なる文化価値を理解し、あらゆる国際的な状況下で柔軟に対応しながら行動できる個人を養成することです。派遣者の決定には選考審査があり、派遣先の教職員や生徒との意思疎通のため一定以上の語学力が求められます。英語圏の場合、1 次選考を通過した学生は約半年間の事前研修と 2 次選考を経て派遣されます。事前研修では、日本語教授法に加え現地の文化的特徴などを学び、その後、現地実習として本学部と提携している海外の小・中・高等学校へインターンとして派遣され、生徒たちに日本語や日本文化を現地の言語もしくは日本語で教えます。参加者は教職課程や日本語教員養成講座を履修していることが望ましいですが、教員志望者以外の学生も参加できます。

Program Timeline　派遣までの流れ

英語圏



モンゴル



Cost　費用

- ■出発前　宿泊費、渡航費、海外留学保険料等
- ■留学中　生活費、食費、交通費、教材準備費、通信費等

Credit　単位認定

派遣生に決定後、事前に「ティーチング・インターンシップ・プログラム」を履修登録し、事前研修を受け、派遣先で所定の時間以上の実習を行うことにより 2 単位を修得することができます。

英語圏TIP　（オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ）

派遣先（参考）
アメリカ
　サウス・カロライナ州　Discovery School of Lancaster
オーストラリア
　タウンズビル市　Belgian Gardens State School
　Saint Anthony' s Catholic College
　SouthernCross Catholic College
ニュージーランド
　ストラッドフォード市　Taranaki Diocesan School for Girls
　ニュープリマス市　Devon Intermediate School
　Highlands Intermediate School
　West End School

	春	夏
派遣期間	2月～3月	8月～9月
派遣先	アメリカ、オーストラリア、ニュージーランド	オーストラリア、ニュージーランド
募集人数	若干名	若干名
滞在先	ホームステイ	ホームステイ
費用目安	約40万円（宿泊費、食費、航空券）	約40万円（宿泊費、食費、航空券）
説明会時期	4月初旬、12月	10月
出願締切	4月中旬	11月
出願資格	申込時点で TOEFL ITP® 430点／*TOEIC*® L&R 400点／実用英語技能検定準2級以上かつ GPA2.8 以上。 第3次選考前までに TOEFL ITP® 470点程度／*TOEIC*® L&R 500点程度（TOEFL iBT® の場合はスコアを考慮。）以上取得することが求められる。 「日本語教授法」を履修していることが望ましい。	
内容	英語を用いて現地の先生と事前の打合せや授業の準備をし、日本語や日本文化を教える。 **一日の授業例**	

1	9：00-	2	9：45-	10：30	3	11：00-	11：45	4	12：30-	5	13：25-	6	14：15-
自己紹介		日本語の挨拶		軽食	授業準備		昼食	数字の読み方		日本語の特色		折り紙 ひらがな カタカナ	

モンゴルTIP　（モンゴル）

日本語によるイマージョン教育を実施しているモンゴル唯一の学校。生徒たちの日本語能力を向上させるために、授業やクラブ活動は全て日本語で行われている。派遣される学生も授業は日本語で行うが、派遣前の研修でモンゴルについて学ぶだけでなく、モンゴル語や日本語教授法を履修することで現地での実習効果を高めます。
※イマージョン教育とは、母語とは違う第2言語で通常教科を教える教育的試み。

派遣先
モンゴル　ウランバートル市　ノムト・ナラン学校

派遣期間	9月～10月		説明会時期	4月初旬、10月	
出願締切	11月	募集人数	2名	滞在先	ホームステイ
費用目安	約30万円（プログラム費、宿泊費、食費、航空券）				

内容
日本語を用いて現地の先生と事前に打合せや授業の準備をし、日本語や日本文化を教える。
一部モンゴル語も使用。
実施スケジュール
～到着後1週間：自己紹介や日本について知ってもらう。（学校の3・4階に日本文化のコーナーを設けるなど）
～派遣中：日本語のカリキュラムや教材、授業企画の仕方を研究する。他の日本語教師と意見交換をする。日本語の補習授業や日本事情の授業、日本語で読書の授業を行う。紙芝居や生徒との交流、会話時間を企画する。学内イベントに参加する。日本語の補習授業に関する教材を研究する。（日本語能力試験の準備を指導する。）
～最後の1週間：研修報告を作成し、発表する。ナラン学校の生徒とともに日本へ帰国。
～帰国後：国際関係学部でノムト･ナラン学校の生徒を受け入れる約1週間のモンゴル日本研修プログラムのサポートをする。

※年度によっては実施されないプログラムもあり、掲載内容が変更する場合があります。 詳細は各プログラムの説明会で確認してください。

自分の思う通りに行かないことや予想もしなかったことも多くあると思います。でも、失敗を恐れないで、ここでしか体験できないことを思いっきり楽しんできてください。

このプログラムを選んだ理由を教えてください。

英語で表現することに興味があって、英語を使って何かをしてみたいという思いがずっとありました。その中で、実際に TIP に参加した人と話をする機会があり、より英語力を上げるために勧められたので参加することを決めました。

学内選考では、どのような対策をしましたか？

「なぜ、このプログラムに参加しようと思ったのか」、「何に興味があるのか」を、自分の中で何回も確認し、それを日本語でも英語でも言えるように練習しました。

事前研修等、出発までにしたことを教えてください。

他のTIP参加者とともに模擬授業を行いました。生徒役、先生役の両方の視点から授業を考えることが出来たので、授業を考える上で貴重な時間でした。その他に、英語力に不安があったので、英語の勉強をしていました。また、普段から外国の子供たちが、興味がありそうなトピックを探すようにしていました。

派遣先の学校の雰囲気を教えてください。

建物も教室もカラフルで明るく自由な雰囲気でした。日本では、ひとりひとり専用の椅子と机がありますが、NZでは、人数分の椅子と大きなテーブルがあり生徒が好きなところを使えるようになっていました。

教職員や生徒達とのコミュニケーションはいかがでしたか？

教職員のみなさんは優しく、英語がわからなくて悩んでいると、よく声をかけていただきました。日本語で挨拶をしてくれる先生もいらっしゃいました。はじめは、生徒と打ち解けられるか心配でしが、初回の授業以降、すぐに仲良くなりました。

現地で印象に残っている出来事を教えてください。

生徒の保護者の方と話す機会があり、子供たちが日本や日本語に興味を持ち、自分から調べるようになったと言ってもらえたことが印象に残っています。

派遣前後で変わったと思うことは何ですか？

コミュニケーションに関する考え方が変わりました。言葉が思うように通じない環境の中で生活をすることで、しっかり思いを伝え合うことが大切だと思いました。

学内での国際交流

Buddy Program

「バディプログラム」とは海外留学意欲を高めるとともに、来日後の留学生の不安や疑問を解消し、日本留学を有意義なものとすることを目的とした学生によるボランティア活動（部活動）です。

主に外国人留学生や海外提携校からの交換留学生等の修学面や生活面のサポートを行い、留学生との交流を通じて、互いの文化・習慣を理解を深めながら自身の語学能力の向上を目指します。

活動内容は、本学部主催の国際交流行事の他、学生によるイベントの実施など多岐に渡ります。

交換留学生たちと三島散策

モンゴルの小学生と日本の遊び体験

学生企画による熱海・沼津観光

帰国する留学生たちの送別会

留学生の友だちが多くでき、国内で国際交流できる良い機会になります。

バディプログラム部長
国際教養学科３年 深田 克輝さん

問合せ先：**学生課**
場所：本校舎13号館１階
窓口業務取扱時間：平日９～17時／土曜日９～13時
※夏季休暇中は取扱時間等が異なります。

日本大学海外学術交流提携校

アイスランド
■ ビフロスト大学

アイルランド
■ メイヌース大学

アメリカ
■ アラバマ大学バーミングハム
● イリノイ州立大学
　文理学部社会学・人類学科
■ ウェスタンミシガン大学
■ ウェストアラバマ大学
■ エリザベスタウン・カレッジ
■ オレゴン大学
■ カリフォルニア大学
　サンタバーバラ校
■ ケント州立大学
■ ジョージ・メイソン大学
● セント･ノーバート･カレッジ
● ニューヨーク州立
　ストーニーブルック大学
■ ハワイ大学マノア校
● ペンシルヴェニア州立大学
● モンタナ州立大学
● フェリシアン大学
■ ワシントン州立大学

イギリス
■ ケンブリッジ大学

インド
● ゴア大学

インドネシア
● インドネシア教育大学
● ガジャ・マダ大学社会政治学部

オーストラリア
■ クィーンズランド大学
● サンシャインコースト大学
■ ニューカッスル大学
■● マッコーリ大学

オーストリア
■ クレムス応用科学大学

カナダ
■ トロント大学
● メディスンハットカレッジ

ガーナ
■ ガーナ大学

韓国
● 蔚山大学校国際教育部
● 韓国カトリック大学校
■ 慶熙大学校
● 慶熙大学校国際学部
■ 高麗大学校
● 崇實大学校
● 世宗大学校
● 東国大学校
● 白石大学校・白石文化大学校
■ 延世大学校

コロンビア
● ノルテ大学

シンガポール
■ ナンヤン理工大学

スイス
■ 北西スイス応用科学・芸術大学

スウェーデン
■ ストックホルム大学

スペイン
● サラマンカ大学
■● バリャドリード大学
■ マドリード・コンプルテンセ大学

タイ
● アサンプション大学

台湾
● 静宜大学
■ 国立政治大学
■ 国立台湾大学
■ 国立中興大学

中国
● 河南大学経済学院
■ 山東大学
■ 新疆医科大学
■ 成都大熊猫繁育研究基地
■ 中国管理科学学会
■ 中国伝媒大学
■ 鄭州大学
● 同済大学外国語学院
■ 福建師範大学
■ 福建富閩基金会及び福建省対外友好協会
■ 北京大学
● 北京大学国際関係学院
■ 香港教育大学
■ 遼寧省人民政府
■ 遼寧大学

デンマーク
■ オーフス大学

ドイツ
■ ベルリン自由大学
■● ヨハネス・グーテンベルク大学

フィリピン
● デ・ラ・サール大学
（マニラ校）教養学部

フィンランド
■ LUT 大学

ブラジル
■ サンパウロ大学

フランス
■ アヴィニョン大学
● 西カトリック大学
● フランス経済商科大学

ニュージーランド
●ウェスタン・インスティチュート・オブ・テクノロジー・アット・タラナキ
（WITT）

ロシア
■ モスクワ国立国際関係大学
■ ロシア科学アカデミー

日本大学本部＝■
国際関係学部＝●

※2021年４月現在

2021

COLLEGE OF INTERNATIONAL RELATIONS NIHON UNIVERSITY

日本大学国際関係学部
教務課（国際教育センター）
〒411-8555　静岡県三島市文教町2-31-145
TEL.055-980-0962